

ヤマハニュース

No. 237 — 1983

3

YAMAHA ジョグ
スタイリッシュ・スプリンター **JOG** 新発売!

ミドルクラス・ピュアスペシャル **XV400 Special** 新発売!



YAMAHA ジョグ

JOG

爽・デビュー!
スタイリッシュ・スプリンター



’83年春商戦の幕開けに

ヤマハスクーターのニューフェイス

『JOG』が、さつ爽とデビューします。

よりスポーティに、よりスタイリッ

シュに、ライフスタイルを、ライフス

テージを、拡大していく都会派ヤン

グのための新しい乗りもの『JOG』。

いま、ヤングの足は『ライトスポー

ツ感覚』です。



マイルドブルー、カーマイエロー、クリーミホワイト、ストーミレッド……JOGは4色。どれもみずみずしい、ヤマハ新開発のカクテルカラー





《JOG・CE50E仕様諸元》

●全長1555mm●全幅605mm●全高965mm●シート高690mm●軸間距離1075mm●最低地上高100mm●乾燥重量49kg●舗装平坦路燃費100km/ℓ(30km/h)●登坂能力20°●制動停止距離3.5m(20km/h)●2サイクル・ピストンリードバルブ・単気筒・49cc●内径×行程40×39.2mm●圧縮比7.2●最高出力4.5PS/7000rpm●最大トルク0.54kg・m/5500rpm●始動方式セル・キック併用●潤滑方式ヤマハオートループ●オイルタンク容量0.8ℓ●エレメント種類湿式ウレタンフォーム●燃料タンク容量3.0ℓ●キャブレタ型式Y12P(TK)●点火方式CDI●点火プラグBP4HS、BP5HA、BP6HS(NGK)W14FPL、W16FP、W20FP(ND)●バッテリー容量12V4AH●バッテリー型式YB4L-B、FB4L-B、GM4-3B●1次減速(比)ギヤ(3.750)●2次減速(比)ギヤ(3.000)●クラッチ乾式内拉●Vベルト式無段変速●フレーム高張力鋼管アンダーボーン●キャスト25°●トレール62mm●タイヤ2.75-10-2PR(前後とも)●ブレーキ機械式ドラム●懸架方式(前)テレスコピック(後)ユニットスイング●緩衝装置(前)コイルスプリング(後)オイルダンパー+コイルスプリング●ヘッドランプ12V25W25W●テールランプ12V5W●ストップランプ12V18W●フラッシュャーランプ12V10W●メータ照明および各種パイロットランプ類12V3.4W



JOGの5大セールスポイント

1 49キロのかる〜いボディ

2 4.5馬力のパワフル・エンジン

3 なんと1リッターで

100キロも走れる超低燃費

4 足もとゆったり、

ひろ〜いフットスペース

5 くっきり、鮮やか

カクテル・カラー

●JOG新発売キャンペーンツール●

華やかに、にぎやかに、春風にのせて"JOG新発売"をアピール!

JOG新発売を盛りあげるキャンペーン用ツールです。
さあ、これらPOPをフルに活用して、店頭から、展示会場から、そしてさまざまなイベントを通じて、にぎやかに"JOG新発売"をアピールしましょう。



■JOGカタログ：A2判・4ツ折



■JOGポスター：B全判



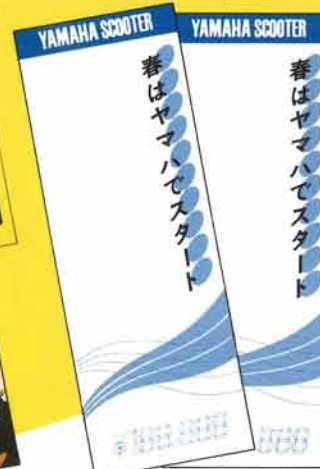
●のほり：横にして横断幕にも使用できます



●DMハガキ



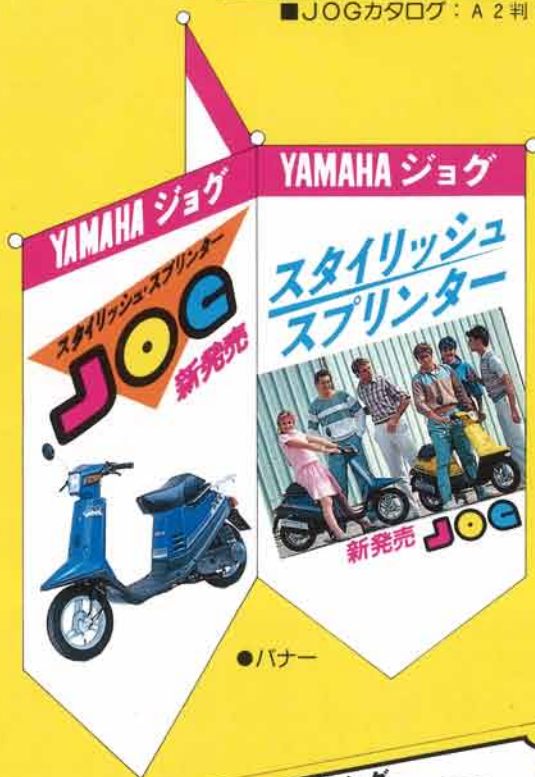
■JOGノベルティステッカー



●プライスカード：10枚1セット



●ステッカー



●バナー



●ロゴボード

※●印のPOPが「JOG店頭装飾用キット」としてセットされているものです。

君にあげよう、ピーターパン気分。 ヤマハ・ジョグは、いま春のスクーター商戦にダツシユする。

ミドルスクーター・クラスの ニューエースJOG

急成長期から成熟期へ、いま大きな転換期を迎えているスクーター市場。
女性から男性へ、既婚者から未婚・ヤング層へと需要の主体も移行し、全需要の半数近くがヤマハ「サリアン」などに代表されるミドルスクーターによって占められていることは、ご承知のとおりです。

そうした中に、いま、さっ爽とデビューするスタイリッシュ・スプリンター「ジョグ」。そこには、ジャストスクーター「サリアン」とならんで、'83年スクーター市場の中核ミドルスクーター・クラスのリーディングモデルをめざそうとする、ヤマハの大きな意図が込められているのです。

モノを通じて自己表現するヤング 合理派・アダルトのJOG

男性、女性を問わず、ヤングからアダルトまでミドルスクーター・クラスの幅広いユーザー層をカバーする「ジョグ」。中でも、そのメインターゲットといえるのは、ほう大なヤング需要です。

それだけに「ジョグ」は、走りの良さ、スタイルの良さ、すぐれた機能性、居住性の良さ……など合理派・ミドルクラスユーザーが特に要求する高度な総合性能を完全に満たしながら、同時にモノにこだわるヤングの、感覚的な価値感

をも十二分に考慮して開発したスクーターです。現代のヤングは、自分の身のまわりのすべてに独自の価値感と美意識を持ち、それによって選択したモノを通じて自己を表現するようになっている、とよくいわれますが、そんなヤングたちのテイストにもしっかりとフィットするような感性面にも、大きなウエイトを置いてつくりました。これまでにないスクーターが、ジョグ。スタイリッシュ・スプリンターの意も、まさにここにあるのです。

走り、新鮮。JOG 気分はまさにピーターパン

そうした「ジョグ」の数多くの商品特徴は、下のフィーチャーマップにご紹介したとおりですが、これまでのスクーターからはきわだった「ジ

ョグ」の新しい個性は、その新鮮な走りの世界とミドルクラス・ユーザーの厳しい選択眼にしっかりと応えるセンスの良さです。



- ボタン一発セル始動
- 足もとゆったりフットスペース
- 小粋なキャップフェンダー
- 高強度鋼管使用、49kgの軽量ボディ
- パワフル、4.5馬力エンジン
- リッター100kmの超低燃費
- 快適なパイプレスリンク式エンジン懸架
- モーターサイクル初の大気温センサー付オートチョーフ+CDI点火

- 便利なヘルメットハンガー
- いたずら防止のシートロック
- 取りまわしの楽なスタンディングバー
- 確認しやすい燃料計

- なめらか加速のトルクカム付ニューパワフルマチック
- ボディのキズ付きを防止する全周ボディプロテクター

もつとも特徴的な、新しい走りの世界とは、燃焼効率を高めて4・5馬力のハイパワーを引き出すエンジンと、高張力鋼管フレームを採用した49kgの軽量ボディ、そして、トルクカム付ニューパワフルマチックなどによって生み出される、まさに「スプリング」のキビキビした走り、シャープな加速感、そして群を抜く登坂力です。

しかも、「パツソルII」でその効果を実証したパイブレスリンク式エンジン懸架方式による快適な乗り心地、徹底した騒音対策による静かな走りに加えて、燃焼効率アップと軽量化などによって1リッターで100キロも走る超低燃費をも実現しているのです。

さらに、オートチョークにはモーターサイクルでは初めての大気温センサーを装備して、エンジンの冷暖機時ばかりでなく大気温度の変化にも対応、おなじみのCDI点火方式と相まって始動性を大幅に向上させています。

ヤング、ギャル、ミセス、アダルト お客さまに合わせてJOGセールストーク

ヤングには、まさに俊敏、快足スプリングター。ギャルには、スタイリッシュな暮しのパートナー。そしてミセスやアダルトには、毎日行動的に変えるリビンクグッズ。

——と乗る人の暮しをイキイキと広げていく「ジョグ」。それだけに、お客さまとのセールストークの場面では、お客さま1人1人の使い方好み、センスを十分に考慮したこれまで以上にキメの細かいセールストークをご展開いただきました。例えば——

〈男性には〉

●4・5馬力のパワフル・エンジンと49kgの軽量ボディで、走りは俊敏。

一方、こうした性能面、機能面とともに、デザイン、スタイリング、カラーリングなど感性面の斬新さも大きな特徴。

ゆったりとしたフットスペースによって可能となった自由なライディング・ポジションと楽な乗車姿勢、これによって、走る姿もひとときわスタイリッシュなものとなっています。そして、スクーターパネルと一体化した小粋なキャップファンダーからリヤへ小気味よくヒップアップしたサイドラインが、きわめて印象的なスタイルは、「ジョグ」の俊敏な走りをそのままカタチにしたもの。

さらに、カラーリングは、クリーミーホワイト、ストームレッド、マイルドブルー、カーマイエローの4色とも明るい色合いの中に、鮮やかな輝きをもり込んだヤマハ新開発の「カクテルカラー」。文字通り乗る人の個性をキラリと光らせる、画期的なコスチュームです。

●トルクカム付ニューパワフルマチックですから加速はシャープ、登坂もらくらく。

●コンパクト・ボディでも足もとゆったり。大柄な方でも、余裕あるライディング・ポジションが可能です。

●ヤマハだけのカクテルカラーで鮮やかファッション。

●リッター100*の超経済性。毎日の足にぴったりです。

●通勤に、通学に、27種もの豊富なオプションで、あなただけの「ジョグ」を。

〈女性には〉

●軽くて、コンパクトなボディで取りまわしも楽。服装も選びません。

●パワーも十分、坂道もらくらくです。

●トルクカム付ニューパワフルマチックでなめらかに加速です。

●始動は簡単、ボタン一発のセル式です。大気温センサー付オートチョークですから、寒い朝でも心配なし。

●足もとゆったり、走行中も、乗り降りもとても楽です。

マス広告と連動して 多彩な、お店独自のJOG新発売セールを

さて、以上ご紹介のこの春話題のスクーター「ジョグ」の新発売に当っては、多彩なマス広告活動と販促キャンペーンを用意して、みなさまの商圏への円滑な導入をバックアップさせていただきます。

まず、マス広告キャンペーンは「君にあげよう、ピーターパン気分。ヤマハ・ジョグ新発売

●カクテルカラーと小粋なボディで、とつてもスタイリッシュ。

●リッター100*の超経済性。家計にもまったくひびきません。

〈代替層には〉

●「ジョグ」の力づよい走り。さあ、いまのスクーター（バイク）とお比べください。

●49kgの軽量・コンパクト、取りまわしもうらくです。

●コンパクトでも、足元はこんなに広びろ。

●鮮やかカクテルカラーで、気分も一新しませんか。

●燃費もグリーンとアップしますよ。

／」をキャッチフレーズにぎやかにくりひろげてまいります。

カリフォルニアの輝く光の中をいきいきと走りまわる「ジョグ」とヤングのフレッシュな姿。特にテレビCM、雑誌広告とともに「ジョグ」新発売キャンペーンの特徴は、従来のようにキャラクターを設定したのではなく、新商品「ジョグ」のもつ、性能、機能、商品性をストレートに訴求し、理解していただくというものです。

一方、「ジョグ」新発売キャンペーンセールのカラーページにご紹介したキャンペーンツールを存分に活用して、店頭から、展示試乗会会場から、さらにさまざまなイベント会場から、積極的に「ジョグ新発売」をアピールいただきたいものです。

また、この春ヤマハでは、12ページにご紹介のように●ヤマハ・リバイクルセール●かん入りかんかんプレゼンテーション●モトシーバードプレゼントセール●ヤマハ1日バイク・デパートなど、多彩なキャンペーンを、スクーター、スポーツバイクそれぞれに展開してまいります。これらキャンペーンと「ジョグ」新発売キャンペーンとのドッキングによって、話題性を高め、運動効果を大いに高めていただきたいと思います。さらに、春3月、4月は、1年中でも人の動





きが最も活発になる季節。この時期に、みなさまの地域で、それぞれの特性にあわせた積極的なジョグのアピール作戦などもどうぞご計画ください。

例えば●地元のスポーツ店など、他のヤング向け業種とのタイアップ作戦●JOGデモカー貸出し作戦●入学、進学、就職など対象を絞ったアプローチ作戦●春のジョギング大会など、地元イベントへの積極参加……など、さまざまなチャンスをとらえて「ジョグ」を確実に商圏内に知らしめて行きましょう。

そしてヤング、女性、アゲルトさらに新規、代替と、対象を絞り込んだアプローチによって新発売キャンペーンの効果をさらに高めていただきたいと思います。

RZ250Rユーザーに聞く ここを買った!

"R"の魅力

最高にホットなニューマシンを手に、寒さを忘れて燃えてるヤングたち。そのエキサイティングな走りで一気にハイティーンに逆戻りしたヤング・アダルトたち。さらに周囲の驚きの視線の中を楽し気に走る女性ライダーたち……話題のニューマシン「RZ250R」は、デビュー以来ひと月たらずで、またまた一大ブームを呼び起こそうとしています。そこで、そんな初期ユーザーの方がたに、「RZ250R」の何が最も気に入ったのか、そしてその手応えは……?をうかがってみました。セールストークのご参考にどうぞ。

ヤマハ2サイクル党

なんです、私は根っから。RD250、RZ250、RZ250Rと乗りついでいますからね。妥協のないヤマハの2サイクル技術を信じ切っています。この「RZ250R」にしても、YPVSやニューモノサスなどTZの技術をもり込んだというだけじゃなく、エンジン、フレーム、メーター、ステップまでまったくのフルモデルチェンジでしょう、感心しました。性能のよさはもちろんですが、この「R」に乗っていると、「つくり手」の気持ち伝わってくるみたい。高浜良夫さん(21才・会社員・千葉県市川市)



コーナー

では、2サイクルの方が絶対にイイ、と思つてこの「R」に決めました。やはり、4サイクルにはない加速感が最高ですから。デザインもYZRに似ているし、街を走っても、とにかく目立つ。しかも目立つなりに走ってくれます。シフトアップ、シフトダウンと、レーシング気分も最高に味わえるマシンです。

森 英樹さん(19才・大学生・東京都世田谷区)



43馬力

のハイパワーを秘めた「RZ250R」——そんな専門誌の記事を見て、すぐ購入予約してしまいました。RZ350からの代替えですけど、250ccで400ccなみのパワーは絶対の魅力です。

乗り始めてみてからも、前のRZとはまったく違うのにビックリ。パワーばかりでなく、グリップやステップの仕上げ、スイッチの操作など、細かい所もぐんとグレードアップしています。サイドカバーの燃料コックもカッコいいじ、使いやすいですね。

杉山 誠さん(18才・学生・東京都江戸川区)

トリプルディスクブレーキ

のおかげで、初めて2サイクルに乗ることにしました。これなら2サイクルのエンジンブレーキでも全く不安はないし、ブレーキング時の微妙なコントロールも楽しめる、と思つたんです。20ℓのタンクは実用的、長距離ツーリングも可能にしてくれる。デザイン面で一番気に入っているのは、センター・タコメーター・パネルのメーターパネル。TZそのものの気分でしょう。パワーは43馬力で十分、それ以上は持て余しちやいますよ。

植田隆寛さん(25才・会社員・東京都葛飾区)



ブランド

イメージが高いですね、ヤマハの製品は。しかも自分の愛車にロードレースのイメージをつけるなら最適のマシンだと思つて——。

以前乗っていたRZ250も、ソノートヤマハと同じゴロウ

TZのレブリカ版という専門誌の記事、これまでレーサーにしか採用されなかったYPVS、そしてRZ250が最初に発売されたから永い期間を経ているので信頼できる——といったことから、Rに決めました。前に乗っていたマルチのナナハンだと、重さに対する不安感はどうしてもぬぐいきれなかったんですが、Rは軽い。コーナーでの切り返しも、テンポのズレがなく軽快。コーナリングのラインを途中で変えることも出来るし、重量車に乗っている人が気の毒にさえ見えてきます。池田保夫さん(30才・公務員・東京都世田谷区)



お買得

なんでももの。YPVS、サーモスタット、トリプルディスク、ビキニカウル、ダブルホーンが付いたのに、39万9千円。前のRZ250が35万4千円だったことを思えば絶対にお買得よね。

イメージとしては女の子のバイクじゃありませんが、そこがイイんです。大型二輪免許にも挑戦していますが、このRがあればその熱もさめそうです。サーキット生まれで、汚れた英雄。そのものになれるバイクですから。森 浩子さん(23才・会社員・東京都小平市)



レーサー感覚

いっばい、見るからに速いクルマ、というのが一番気に入ったところです。ケルンシヨウの記事を専門誌で見て12月にはもう予約していました。

乗ってみると、低速トルクも十分、6000回転を越えてからの加速感は強烈。まさにタツシユノ、コーナリングでの切りかえしも軽しい。それとビキニカウルはいいですよ、風の抵抗もないし、雨でもぬれない、本当に快適です。堀江正信さん(20才・大学生・大阪府高槻市)

43馬力

のパワーですね、やっぱり一番魅力だったのだから、この数字はショックでしたよ。それにレーサームードいっばい、ブレーキ・ディスクに穴が開いていて精悍だし。走ってみると、バンク角が深くてコーナリングもスムーズだし、高速走行も快適、雲の上を走っているみたいですよ。

盛岡一彦さん(22才・会社員・大阪府茨木市)



イズカラーでコーディネートしていたのですが、このRもイメージ最高。そして、人間が乗ってフルに振り回せるのも、Rならではの楽しみです。只木雅治さん(26才・会社員・神奈川県川崎市)



『さあ、原付免許教室の開催だ！』



郊外の幹線道路・新青梅街道沿いの「ギヤルソノ」さん（伊山政行社長）▶店舗面積25坪▶展示台数50台▶商圏：住宅地▶スタッフ3名

『インストラクターは、おまかせください』

原点に立戻った確実な販売活動が、改めて見直されている83年。その中で最も重視されているのが、「原付免許教室」です。東京、神奈川などでは、販売店さんとヤマハが一体となって、効率的な「自主教室」開催促進への動きが活発になっていきます。ここに紹介する「ギヤルソノ」（東京都中野区）さんも、この春から初の「自主教室」を開催されるお店。伊山政行社長とインストラクター役をつとめる山本セールの意向を、気込みも2月末の第1回に向けて、大いにもりあがっているところでした。

●お客さまの可否のチェックが 実販へのカギ

山本 いよいよギヤルソノさんの、免許教室開催がせまってきましたね。
伊山 ええ。自主開催はもちろん初めてですよ。インストラクターとして山本さん、期待していますからね！
山本 まかせてください。大勢集まると指導する方も力が入りますしね。実販率もあげなくちゃア。
伊山 昨年、合同免許教室にはうちからも結構動員できたんですが、最初はなかなか実販に結びつかなかったでしょ。合格しても「うちにたまたまバイクがあったから免許を取った」なんていう人が多かったりしてね（笑）。
山本 でもギヤルソノさんでは合格した人の特製免許証ケースをプレゼントされたりで、その辺から徐々に成果はあがっていますよね。

伊山 そうですね。秋口以降は成約率も伸びて合格者の50%が実販に結びついている、といえますからね。

山本 ところで、合同開催ですと受験者の可否のチェックを、いかに早く販売店さんが把握するかというのがポイントだと思うんですよ。でも実際には、また販売店さんの意識としても可否のチェックまでやってらっしゃるケースは少ないんですよ。意外に。せっかとお客さんを合同免許教室に紹介しても、紹介するだけに終わっていたり。ギヤルソノさんの場合、やはりその意識がはっきりしていて、可否のチェックを必ず行なっているわけで、そ

れがいい結果につながっていると思いますね。伊山 うちでは、まずヤマハのインストラクターの方から連絡が入って可否の結果はすぐわかるでしょ。それに紹介してあげたお客さんの方からも「受かりましたヨ」と喜んで免許証を見せにくる方もいる。で、その時に「使ってください」と、免許証ケースを差し上げるわけですよ。

山本 即、売りに結びつかなくても、ギヤルソノさんのネーム入りのケースだから、いずればバイクが欲しくなったら買ってくれる——そんな関係をつくっておけるわけですよ。伊山 そうですね。でも最近のおもしろい傾

●自主教室と自習セットで 実販率アップだ！

向として「合格したらこれを買うんだ」といって最初から購入するバイクの車種を決めて原付免許にチャレンジする方が多いですね。山本 中型免許の方のような感じですね。伊山 原付に乗る方も、個性的でなければダメ、という感じになっていますね。（笑）
山本 まあ、そんな個性というか、意識をはっきり持った方ばかりだといんですけど、合同免許教室だと、実販への結びつきではいまひとつ、という感じを受けるんですよ。

「セールスの人は、ヤマハを代表して来てもらっているのだから意見をよく聞くことが大切」と、担当セールスとの会話に意欲的な伊山社長（左）と山本セールス（右）



伊山 それは、お客さんの意識としてもそう
なんじゃないかなア。

山本 合同だと「教える」ということに終っ
てしまうような面があるんです。

伊山 山本さんは、合同免許教室でのインス
トクターの経験もあるわけでしょう。インス
トクターの側から見てもそんな気がしませ
んか？

山本 そう。合同免許教室の教壇に立つてし
よう。すると、どの受講生の方がこの販売
店さんの紹介で来たのか、なんていうことは
よく解らないんですよ。最終的には実販に
結びつけなければ、なんて思っても「顔」
がわからなくてね……。受講生の方に聞い
ても「ええっと、あそこにある店で——店の
名前は思い出せないア——」ということだ
つてあるわけだ。

伊山 そうしたことから見ると、単店開催が
やはりより効果的といえるんじゃないかな。

お客さんの方からみても、わざわざ遠くの会
場に行かなくても、あの店に行けば合格させ
てもらえる、というイメージがつかでし
ょうね。

山本 主婦層の方なんか、免許が欲しい、
という人が多いわけで、その辺も狙えますね。
伊山 そこで問題は動員をどう図るかとい
うこと。チラシ、口コミ、ツール、DMを活用
して……ということにはなるでしょ。うちの
DMには必ず免許教室の告知を入れてはいる
んですけどね。

山本 単なる告知だけじゃなくて、そうす
ね——「免許のない方を紹介してください」
なんていう具体的な訴えかけが欲しいですね。

伊山 それと、「自習セット」ももつと
宣伝しなけりゃあいけないね。高校生の年代
だと、免許教室の受講料というの、ちよっ
とひっかかるようなところがあるんですよ。
だから、第一段階としては、うちで開催す
る教室に誘って、それに来れない人には「自
習セット」を推める——という感じだね。

山本 当面は、まず月1度の単店開催。頑張
りましょう！

●山本浩二セールス
(ヤマハ北東京(株))
スキー、テニス、サーフイ
ン……と趣味は多彩。55年4
月にヤマハ入社、舟艇営業
を経てヤマハ東京(株)・城西営業
所(現ヤマハ北東京(株))へ。武
蔵大学経済学部卒。大分県出
身の25歳。



INFORMATION FROM YAMAHA

●このイベントは、全国のヤマハ・インフォメーションセンターで開催されています。

SALES

3月19日～21日の3日間、全国一斉に 『いち日バイク・デパート』を開催！

『スポーツ・フェスタ』のより効果的な成果を狙って、今年から『一日バイク・デパート』がスタートします。その第1弾は3月19日から3日間にわたって開催される全国一斉『いち日バイク・デパート』。4月以降も開催を予定しています。
ニューモデルの展示・試乗はもちろんのこと、中古車、関連用品の展示・即売会なども

盛り込まれ、大きな動員増を期待できるものです。
このイベントを盛り上げるためのツールとしては、横幕・のぼり・DMなども準備しておりますが、春のスポーツバイク商戦の起爆剤としてお店でも、どうぞ積極的にご利用、ご協賛くださいますようお願いいたします。

スポーツバイクの拡販にお役立てください 『モトシーバー・プレゼントセール』実施中！

250cc以上のヤマハスポーツバイクをお買い上げの方にもれなくモトシーバー1台をプレゼントする『モトシーバー・プレゼントセール』を実施しています。
(期間/3月1日～4月末日)
ヘルメット用ヘッドホン、ヘリカルアンテナ、バッテリーアダプターがセットで装着

されたモトシーバーは、走行中でもFM放送が楽しめます。また、グループで使用する時は操作ワンタッチのオートチューニング採用でライオン同志の会話も可能。セフティ・ライディングにも効果的なアイテムです。お客さまへのご案内、どうぞよろしく。

お店のジヨグ新発売セールに、 『活用ください』『リバイクル・キャンペーン』

店頭での安全意識の徹底と円滑な代替促進にお役立ていただこうと『リバイクル・キャンペーン』がスタートして早や1ヵ月。お

店での進展ぶりはいかがですか。
3月からは、新しいスクーター『ジヨグ』も登場します。話題のスクーター『ジヨグ』



の、みなさまの商圏への導入のためにも、どうぞこのリサイクルキャンペーンをご活用

ください。古くなったスクーターからジョグへ
安全意識をもち込んで代替えのおすすすめを

パッソルII 拡販へ 『CAN入りCAN・CAN・CANプレゼント』セル がスタートします。

春のスクーター商戦のタイムシフトにあわせ
『CAN入りCAN・CAN・CANプレゼントセル』
がスタートします。パッソルIIお買い上げの
客さまに20ℓ(青)、10ℓ(赤)、3ℓ(黄)の
3種類のCANをプレゼントするもので、期間
は3月1日から4月末日まで。原田治さんの

ほのほとしたイラスト入りで、中でも20ℓカ
ンは椅子としても使用できるクッション付き。
このセール期間中、パッソルIIテレビCF
後にキャンペーン告知を放映するほか、新聞
広告などを通じ、皆さまの商売をバックア
ップいたします。積極的にご利用ください。



CAN CAN CAN プレゼント



AD

RN250Rデモンストレーション用VTR完成！ どうぞ「活用ください」。

『RZ250Rデモンストレーション用VTR
R』がこのほど完成しました。

内容は、RZ250Rのフィーチャー紹介、
専用オプションの紹介、専門誌向け発表試乗
会風景、二輪ジャーナリストの評価、500
ccロードGP、ヨーロッパでのRDカップレ

ースなどと盛りだくさん。約14分の映像で、
ユーザーを釘づけにすることうけあいです。
印刷物による商品紹介などは違って、動
きを伴い商品を紹介しやすく紹介できるのはも
ちろん、レーシング・スピリットあふれる商
品イメージを強く印象づけるものです。

『RZ250R』のセールスツールとして
ばかりでなく、春のスポーツ商戦の中での店
頭デモ用として、また、スポーティな店内演
出のひとつとして十分ご利用いただけます。

SAFETY

業界あげての安全普及活動 『二輪車事故防止キャンペーン』にご協力を！

二輪車事故の増加がクローズアップされて
いる昨今ですが、これに対応してこの春、『二
輪車事故防止キャンペーン』の開催が予定さ
れています。

これは、(社)日本自動車工業会および(社)二輪
車安全普及協会が推進母体となり、関係行政
当局等との協力のもとに展開されるもので、
特に自動二輪車の初心者ユーザーに対し、事

故防止に直接役立つ具体的アドバイスを行な
う点に狙いがおかれます。

ポスター、新聞広告、ラジオキャンペーン、
小冊子発行・配布などが活動として計画され
ているほか、教習所卒業生への呼びかけ、各
県警との連携による街頭指導なども予定され
ています。

もちろん原付、四輪運転者等への広汎な呼



びかけを通して、交通安全気運を盛りあげ事
故防止を狙うことはいまでもありません。

ヤマハ安全運転推進本部では、これら二輪
車業界をあげての安全キャンペーンを全面的
にバックアップしてまいります。販売店みな
さまにおかれましても、ご理解、ご協力のほ
ど、よろしく願います。

YRS受講生募集中!

1泊2日の本格的トレーニングで好評のYRS・in・SUGO、本格サーキットで中・高速訓練を行なうYRSサーキットコース。この両スクールの開催日程が決定しました。ご予約、お申込みはお早め。

〔開講スケジュール〕

■YRS・in・SUGO

3月……14日(月)～15日(火)
4月……11日(月)～12日(火)
5月……9日(月)～10日(火)

6月……13日(月)～14日(火)
7月……11日(月)～12日(火)
8月……8日(月)～9日(火)
9月……11日(月)～12日(火)
※いずれも、1日目午前12時受付、2日目は午後2時終了

■YRS・サーキットランコース

3月……20日(日)、27日(日)
4月……17日(日)、24日(日)
5月……22日(日)、29日(日)

6月……19日(日)、26日(日)
7月……17日(日)、24日(日)
8月……21日(日)、28日(日)
9月……18日(日)、25日(日)
10月……16日(日)、23日(日)
〔筑波サーキット〕
3月……7日(月)
4月……4日(月)
5月……2日(日)
6月……6日(日)
7月……4日(日)
8月……13日(日)
9月……5日(月)
10月……3日(月)
※いずれも午前10時受付、午後3時終了

'83 SLモトクロスレーススケジュール決定!

'83年SLモトクロス各シリーズ戦の日程が決まりました。

お店のレーシングクラブ、ツーリングクラブの楽しいスポーツ活動として、各シリーズ戦をどうぞお役立てください。

〈北海道シリーズ戦〉

第1戦・5月8日 第4戦・9月11日
第2戦・5月22日 最終戦・10月23日
第3戦・8月28日

〈SUGOシリーズ戦〉

第1戦・3月20日 第4戦・9月11日
第2戦・4月24日 4時間耐久・11月13日
第3戦・6月26日

〈長野シリーズ戦〉

第1戦・4月24日 第4戦・7月17日
(関東選手権併催) 第5戦・8月28日
第2戦・5月15日 (関東選手権併催)
第3戦・6月19日 第6戦・10月23日

〈千葉シリーズ戦〉

第2戦・4月3日 ▼フレッシュユマン
第3戦・5月15日 4月17日 9月25日
第4戦・7月24日 6月12日 12月11日
第5戦・11月6日

〈我孫子シリーズ戦〉

第1戦・4月24日 第2戦・7月17日

第3戦・10月2日 第5戦・12月11日
第4戦・11月13日

〈茨城シリーズ戦〉

第2戦・4月24日 第4戦・9月11日
第3戦・6月12日 第5戦・12月4日

▼2時間耐久

第1戦 3月6日 第4戦 10月2日
第2戦 5月8日 第5戦 11月6日
第3戦 7月10日 第6戦 12月18日

〈群馬シリーズ戦〉

第1戦・3月13日 第4戦・9月4日
第2戦・4月17日 (関東選手権併催)
第3戦・6月5日 第5戦・11月20日

▼チャリテイーモトクロス

7月10日

〈山梨シリーズ戦〉

第1戦・4月3日 第4戦・8月7日
第2戦・5月1日 第5戦・10月2日
第3戦・7月3日 第6戦・11月6日

〈名古屋シリーズ戦〉

第1戦・3月27日 第4戦・8月14日
第2戦・5月1日 第5戦・9月25日
第3戦・7月3日 第6戦・10月30日

〈第一シリーズ戦〉

第2戦・4月10日 第5戦・7月24日
第3戦・5月22日 第6戦・9月18日
第4戦・5月22日 第7戦・10月23日

第8戦・11月13日

〈関西シリーズ戦〉

第1戦・5月8日 第4戦・8月28日
第2戦・6月5日 第5戦・9月25日
第3戦・7月3日 第6戦・10月23日

〈四国シリーズ戦〉

第1戦・3月6日 中四国選手権・8月7日
第2戦・5月22日 SL四国選手権・12月11日
第3戦・7月10日
第4戦・9月18日
第5戦・9月18日
第6戦・11月20日

〈九州シリーズ戦〉

第1戦・3月13日 第5戦・7月17日
第2戦・4月17日 第6戦・10月9日
第3戦・5月22日 第7戦・11月20日
第4戦・6月19日

〈南九州シリーズ戦〉

第3戦・5月15日 第6戦・10月16日
第4戦・7月10日 第7戦・12月11日
第5戦・9月11日

〈大分シリーズ戦〉

第2戦・5月29日 第4戦・9月4日
第3戦・7月31日 第5戦・11月27日

※このほか〈広島シリーズ戦〉、〈長崎シリーズ戦〉、〈延岡YZ杯ミニモトクロスシリーズ戦〉の開催を予定しています。



「愛情カバーセット」を「活用ください」

「愛情カバーセット」をご存知ですか？ 発売以来、全国の販売店みなさまに愛用され高い評価を頂いているものですが、春のスポーツバイクの商戦目前のいま、あらためてご紹介いたします。

点検・整備中、思わぬ事でタンク等にキズをつけてしまう場合がありますが、タンク部分はキズも付きやすく、最も目立つ場所。もしキズが付いたら、お客さまの信用を損う結果にもなりかねません。

こうしたタンクのキズを防止するために「タンクカバー」を、また油で汚れやすいグリッパ部分を汚れから守る「グリッパカバー」を用意いたしました。

力磁石を埋め込んでいますので、脱着も簡単。
（グリッパカバー）
表面はPVC（塩ビレザ）を使用していますから、水に強く、油汚れなどは簡単にふき取ったり、洗い落すことができます。

油汚れの目立ちにくい紺色で、タンク部分でとくにキズの付きやすい前部をもカバーできるデザインです。素材は綿布地を使用。耐熱性にすぐれ、エンジン部分からの熱にもOKです。カバー裏面には、ソフトな綿布地に強

※ご注文は、もよりの特約店、販売会社営業技術員へどうぞ。

スポーツランドSUGO

3/19(土)プライズゾーン・フルオープン!

春風はまだ冷たくても、みちのくの大自然はさりげなく春のおとずれを告げています。210万㎡の広大なリゾートゾーンにスポーツランドSUGOも、いよいよ3月19日(土)よりプライズゾーンがフルオープン。

3月20日(日)にはビッグイベント、ルマン制覇マシンポルシェエキジビションレースが開催されるのをはじめ、数かずのおもしろイベントやスポーツイベントがワイドに展開されます。

お子さまの春休みを利用した家族旅行、社員旅行はもとより、お店のスポーツクラブのツーリング目的の地としても、どうぞ積極的にご利用ください。

SSCCM会員を募集中です。

SSCCM(SUGOスポーツクラブフェイト)の83年度会員を募集中です。SUGOのモータースポーツ施設に、自分のマシンを持ち込み「スポーツ走行」する場合には、このライセンスが必要となります。ロード二輪、ロード四輪、ミニバイク、カート、モトクロス、トライアルの6種類があり、それぞれSUGOでの「スポーツ走行」お楽しみいただけます。(但し、ロード二輪とカートについては講習会あり)

〈ロード(二輪)の講習会日程〉

- 3月6日、4月3日、5月15日、6月26日、7月3日、8月14日、9月23日、10月23日、11月23日(いずれも午後1時より受付)

〈カートの講習会日程〉

- 3月13日、4月10日、5月29日、6月12日、7月10日、9月18日、10月16日、11月13日、(いずれも午前9時より受付)

SUGOイベント・カレンダー

〈3月〉

- 13(日) ● マンスリー・テニストーナメント
- SCS 四輪
- MFJ東北選手権トライアル第1戦
- カートライセンススクール
- ヤマハライディングスクール
- ヲプレイズゾーン・フルオープン
- ルン(制覇)マシン
- ボルシェエキジビションレース
- SLMSCカート第1戦
- SLカップモトクロス第1戦
- 杉山少年サッカー教室★
- クラブ対抗テニス大会★
- 春休み自然教室★
- SLカップトライロード第1戦
- MFJ東北選手権モトクロス第1戦
- わんぱくスキースクール☆
- ジュニアスキースクール☆

〈4月〉

- 春の山菜うまいもの祭(5月末まで)

- 3(日) ● SLMSCカート第2戦・SL東北選手権カートレース
- SLカップトライデューロ第1戦
- パーベキュー(10月末まで)
- マンスリー・テニストーナメント
- アーチェリー大会
- SLサーキットラン
- SLカップエンデューロ第1戦
- SLトライセンススクール
- ヤマハライディングスクール
- SUGOテニスツアー☆
- SUGO麻生大会★
- サークル体験走行会
- SUGOゴルフコンペ★
- 全日本フォーミュラIII選手権
- SLカップモトクロス第2戦
- ハンバークとデザート祭(5月8日まで)

※イベントの詳細のことにつきましては、スポーツランドSUGO営業課または仙台、東京の各営業所にお問合せください。尚、☆印はSUGO東京営業所、★印はSUGO仙台営業所が窓口になっております。



■SUGO東京営業所
〒105 東京都港区芝2-31-16 ☎03(456)0191
■SUGO仙台営業所
〒980 仙台市一番町1-4-1 福ビル1F ☎0222(66)8401
■スポーツランドSUGO
〒989-14 宮城県栗田郡村田町菅生 ☎022483-3111





車格、乗車感、所有感 XV750Sスペシャルのすべてを 400ccに再現

軽量、スリム、超低シート高の車体に、新開発の70度Vツイン・エンジンを搭載して新登場の「XV400スペシャル」。

それは、スペシャルの頂点モデル「XV750スペシャル」のすべてを400ccに再現し、ミドルクラスのピュアスペシャルとして開発したニューモデルです。

そのために、リーディング・アクスタタイプの超ロング・フロントフォークからブルバックハンドル、ティアドロップ型燃料タンク、キング&クイーンシート、アルミダイキャスト・グラブバーさらにショートカット・メガホンマフラーなどスペシャル・スタイルを格調高く決定づける各部をはじめとして、すべてを750ccクラスの部品で構成し、堂々たるビッグバイクの車格、風格を備えたものとしています。

同時に、塗り分け燃料タンクやアルミ・ダイキャストグラブバー、クロームメッキ・ケースカバーなどに代表されるように仕様の高級化をはかって「ピュア・スペシャル」にふさわしい高質感を実現。所有すること、それ自体に満足感を抱けるような高級感を生み出しています。

Vツイン、ピュアスぺシャル、400ccに実現！ XV400Sスペシャル 新発売

スペシャル・スタイルのバイオニア・ヤマハから、いよいよミドルクラスのVツイン・ピュアスぺシャルの登場です。XV750Sスペシャルのコンセプトをさらに磨きあげて400ccに再現した「XV400Sスペシャル」。

車格で、乗車感で、所有感で……すべてにビッグバイク・ファイリングを求める中型二輪ユーザーのニーズにしっかりと応えるヤマハ・スペシャルの自信作です。

さらに、低速から高速までの軽快で力づよい加速感、快い排気音、不平等間隔爆発特有のエンジン鼓動……など乗車ファイリングもまた「XV750Sスペシャル」に通じるVツインならではのもの。

「745mmの超低シート高とシート・インスタイルのライディング・ポジションは、日本人の体格にジャストフィットするもの。取りまわしの容易さは、初心者の方にもびつたり。そして軽快で、力づよいパワーファイリング……XV400Sスペシャルは、非常に幅広いユーザーをカバーするもの。ひとりでも多くのお客さまに乗っていただきたいですね」というのが、開発スタッフのナマの声です。

Vの心音も新鮮な 70度Vツイン・YICSHVエンジン

では「XV400Sスペシャル」個々の特徴をご紹介します。

フレームをプレスバックボーン構成とし、パワーユニットを強度メンバーの一部として活用しながら、同時に力づよいVツインエンジンを強調した独自のレイアウトは、もちろん「XV750Sスペシャル」直系のもので。

しかし、エアクリーナー・インフレーム。ともいえる吸気系統は「XV400Sスペシャル」独自のもので、エアクリーナーをフレーム内部に納め、燃料タンク下からダウンドラフト型キャブレターに吸気する方式としています。そして、新開発の70度交角・Vツインエンジ

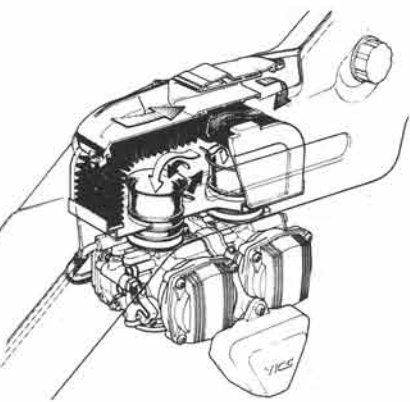
ンは、「XJ650ターボ」で開発した単体ホーニングによるスリーブ圧入アルミシリンダーを採用して潤滑性を向上させたもの。

また、カムシャフトの駆動には、サイレントチェーンを使用。オート・カムチェーンテンショナーを装備してメンテナンスフリー化をはかっています。同時に、ロッカーアームにもモーターサイクルでは初めての無孔性アルミダイキャスト製を採用して吸排気バルブの作動性を向上させています。

キャブレターは、ダウンドラフト型可変ベンチュリー式。

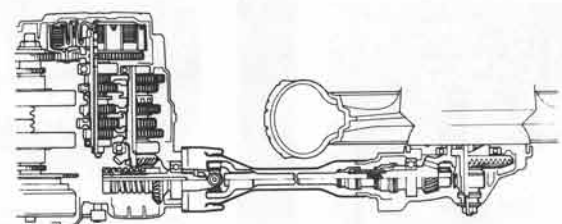
これは、吸気抵抗の少ないダウンドラフト型とすることで吸気効率を高めて性能向上をはかるとともに、可変ベンチュリーによって中低速域の過途特性を向上させ、スムーズな吹きあがり確保したもので、そのパワーファイリングは、驚くほどコントローラブルなものです。

また、この吸気系にはヤマハ独自のYICS



を装備。水冷・Vツイン・XZと同じチャンバータイプのYICSによって、毎分8500回転で40馬力という高性能と、リッター当り43・3km(60km/h)の低燃費を両立させています。

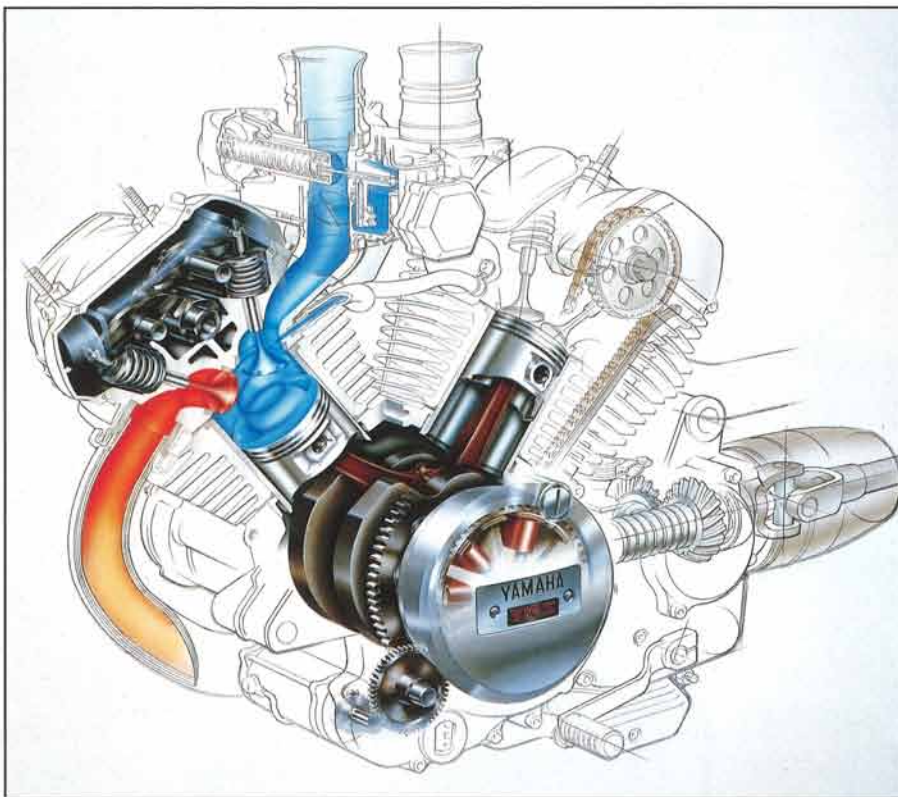
乗りこなす楽しさを満喫させる
軽量・スリムなボディに
充実した装備



そして、このVツインパワーを後輪に伝えるのは、ヤマハビッグバイクに共通の駆動方式として高い信頼性を集めるメテナスフリーのシャフト・ドライブ。これもミドル軸を廃し、3軸式としたシンプル構造・軽量タイプ。さらに足まわりは前後とも安全性の高いチューブレスタイヤとアルミキャストホイールを標準装備しています。

ジャストフィットのシート・インスタイルを生み出すゴーヤスなキング&クイーンシートは、両足がらくらく接地する745mmの超低シート高、その取りまわしの良さは、マシンコントロールのダイゴ味を存分に堪能させてくれる。

XV400スペシャルのセールスポイント



は、これとともに「XV400スペシャル」の快適性を高めているのが、ヤマハ車では最長の超ロングフロントフォークとリアのモノクロス・サスペンションです。とくにフロントフォークは、セミ・エア式として快適な乗り心地とすぐれた操縦安定性を持たせています。

● このほか装備面でも——見やすいスピードメーターにヤマハスペシャルとしては初の燃料計、ピットアップのよい電気式タコメータ



ジュニアのためのプレイバイク PW80 新発売!

世界中のちびっ子たちにオフロード・ライディングの楽しさを提供して人気の「PW80」が、いよいよ国内市場にも登場します。7才から10才のジュニアを対象に開発したオフロードの入門用プレイバイク。リードバルブ式2サイクル・80ccエンジンを搭載。マフラープロテクター、エンジンガード、ハンドルパッド、パワーリダクションプレートなど徹底した安全設計を施しています。お店のマスコット商品としてご利用ください。

●全長1540mm ●全幅640mm ●全高880mm ●シート高635mm ●乾燥重量57kg ●自動連心式3段変速 ●タイヤ(前)2.50-19(後)3.00-12

1をセットした豪華な3連メーター。60W/55Wとひとときわまるいハロゲンヘッドランプ、2球式テールランプ、ダブルホーン——などスペシャルモデルにふさわしい高度な安全性を追求した装備を施しています。

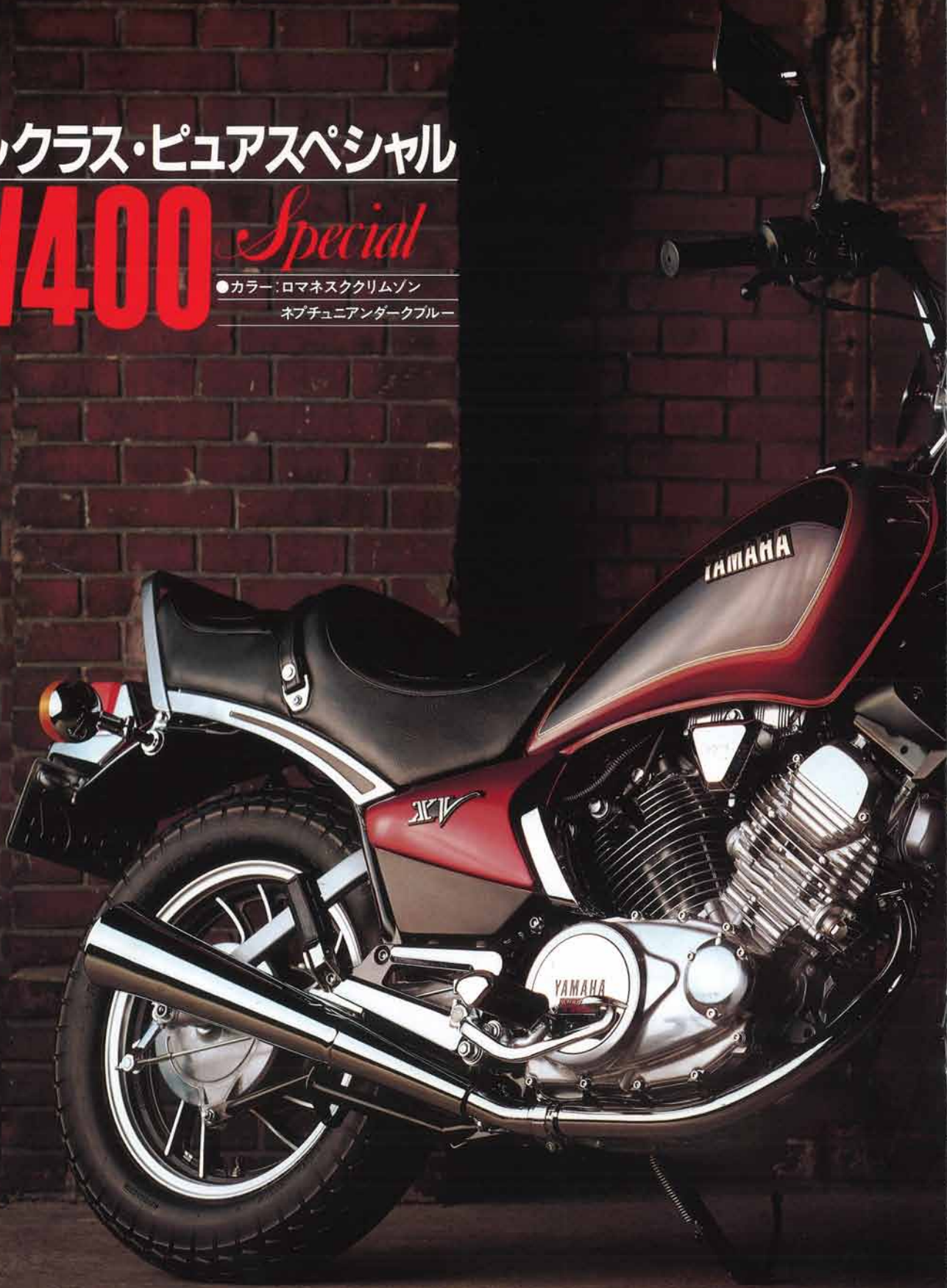


2.5m ●制動停止距離14m (50km/h) ●エンジン・4サイクル・OHC・V型2気筒・399cc ●内径×行程68×55mm ●圧縮比9.7 ●最高出力40PS / 8500rpm ●最大トルク3.5kg-m / 7000rpm
W22EP-U(ND) ●バッテリー容量12V12AH ●バッテリー型式12N12A ●1次減速(比)ギヤ(2.212) ●2次減速(比)シャフト(3.070) ●クラッチ湿式多板 ●変速機リターン式5段 ●変速比1
式ディスク(後)ドラム ●懸架方式(前)テレスコピック(後)モノクロスサスペンション ●緩衝方式(前)エア+オイルダンパー+コイルスプリング(後)ガス+オイルダンパー+コイルスプリ
よび各種パイロットランプ類12V3.4W

ミドルクラス・ピュアスペシャル

XV400 *Special*

●カラー:ロマネスククリムゾン
ネプチュニアダークブルー



〈XV400スペシャル仕様諸元〉

●全長2140mm ●全幅825mm ●全高1155mm ●シート高745mm ●軸間距離1410mm ●最低地上高150mm ●乾燥重量173kg ●舗装平坦路燃費43.3km/ℓ (60km/h) ●登坂能力28° ●最小回転半径
●始動方式セル ●潤滑方式強制圧送ウェットサンプ ●エンジンオイル容量3.0ℓ ●燃料タンク容量11ℓ ●キャブレタBDS34(三国) ●点火方式トランジスタ ●点火プラグBP7ES(NGK)
2.714/21.900/31.458/41.166/50.966 ●フレーム形式プレスバックボーン ●キャスト29° ●トレール125mm ●タイヤサイズ(前)3.00S19-4PR(後)130/90-16 67S ●ブレーキ(前)油圧
シリンダー ●ホイールトラベル(前)150mm(後)100mm ●ヘッドランプ12V60W55W(ハロゲン) ●テールランプ12V 8 W ●ストップランプ12V27W ●フラッシュランプ12V27W ●メーター照明お

'83YAMAHAファクトリーマシン



YZR500

●エンジン：2サイクル、水冷V型4気筒・ロータリーディスクバルブ、Y.P.V.S.装備、120PS以上●6段変速●ヤマハモノクロス・サスペンション●車重130kg以下
▶昨シーズンから開発をつづけている2サイクル・Vフォーエンジンをさらにパワーアップ。フレームもコンピューター解析による軽量・高剛性アルミ・セミモノコックフレームを採用。250ccマシンなみの前面投影面積など空力特性も大幅アップ

YZRデイトナ

●エンジン：2サイクル・ロータリーディスクバルブ・スクエア4気筒●6段変速●ヤマハ・モノクロスサスペンション●車重136kg以下
▶3月13日のアメリカ・デイトナ200マイルレース用マシン。小型・軽量・高出力に高度な耐久性をプラスして、12連覇。に挑戦



YZM125

●エンジン：2サイクル・水冷・ロータリーディスクバルブ・単気筒・Y.P.V.S.装備、32PS以上/11250rpm●6段変速●タイヤ(前)3.00-21(後)4.00-18
▶新たにロータリーディスクバルブ方式を採用して一段とエンジン性能を向上。



YZM250

●エンジン：2サイクル・水冷・単気筒・Y.P.V.S.装備、43.5PS以上/8250rpm●5段変速●タイヤ(前)3.00-21(後)5.00-18
▶125、500同様にニューフレームと新リンクシステムのモノクロス・サスペンションを採用して走破性、操安性を大幅アップ



YZM500

●エンジン：2サイクル・空冷・単気筒・Y.P.V.S.装備、56PS以上/7000rpm●4段変速●タイヤ(前)3.00-21(後)5.00-18
▶'83YZMシリーズ全車に共通して、昨年業務提携したオーリス社(スウェーデン)のサスペンション技術を本格的に投入



プロトタイプ NEW YAMAHA TRIAL

●2サイクル・空冷・単気筒●ニューリンク式モノクロスサスペンション
▶加藤文博らの手で全日本トライアル選手権シリーズに出場するプロトタイプ・モデル



'83 YAMAHA TRIALS 活動計画

健全なモーターレースポーツの普及と技術開発をめざして、'83シーズンもヤマハは世界の主要シリーズ戦に挑戦します。ご声援よろしくおねがいたします。

'83 YAMAHAレーシングチーム

世界選手権 ロードレースシリーズ

新たにアメリカ・スーパーバイク
チャンピオン、エディ・ローソンを
加えた3名で、GP500ccクラス
に挑戦。

ケニー・ロバーツとエディ・ロー
ソンは、ヤマハとマルボロ社が共同
で結成し、かつての世界チャンピオ
ン、ジャコモ・アゴスチーニをマネ
ージャーとする「ヤマハ・マルボロ
・レーシングチーム」から出場。フ
ォンタンは仏・ソノト社からのエ
ントリー。



ケニー・ロバーツ
(アメリカ)



エディ・ローソン
(アメリカ)



マルク・フォンタン
(フランス)

世界選手権 モトクロスシリーズ

昨年の250ccチャンピオン、ダ
ニー・ラポルテをはじめ各シリー
ズに2ライダーで挑戦するモトクロス
GP。ライダーはいずれもヤマハモ
ーターNV契約。

▼125cc&シリース



ジム・ギブソン
(アメリカ)



ベッカ・ベッコネン
(フィンランド)



ヨー・マルテンス
(ベルギー)



ダニー・ラポルテ
(アメリカ)



ハカン・カルキビスト
(スウェーデン)



コッカ・シントネン
(ベルギー)

▼250ccシリース

▼500ccシリース

AMA モトクロスシリーズ

▼ナショナル125ccシリース



ロン・レシン
(アメリカ)

▼ナショナル250ccシリース



マイク・ベル
(カナダ)



リック・ジョンソン
(アメリカ)



ブロック・グラバー
(アメリカ)

※4ライダーは、いずれもヤマハモ
ーターUSA契約。

全日本選手権 ロードレースシリーズ

今シーズンに再加入の、河崎裕之
を加えた4名のライダーで全日本シ
リース、全レースに参加。ニュー
ZR500で、タイトル奪還をめざ
す。写真ネームの○数字はゼッケン
ナンバー。



⑩木下恵司



⑧浅見貞男



⑥平 忠彦



⑩河崎裕之

全日本選手権 モトクロスシリーズ

全日本選手権シリーズは、光安・藤
の九州コンビで250ccタイトル奪
還に挑戦。○数字はゼッケンナンバー。



②光安鉄美
(250cc級)



⑪藤 秀信
(250cc級)



⑫庄司 寛
(125cc級)



③加藤文博

全日本選手権 トライアルシリーズ



〔太田克彦氏プロフィール エッセイスト。42歳。バイクの本をディレクトしたことから、一挙にバイク・ファンへ。オン・オフ両刀使いとして、多忙の合間にツーリングを楽しむ〕



きなかったものを加えると、ほくに注文がきたものだけでも、かなりありますよ。

今までバイクが白い目で見られていたころは、もっともっとバイクに乗る人がふえてくればライダーに対する社会の条件もよくなると考えていました。“みんなで乗ればコワくない”といったところですか。“警察もライダーのことを、すべて暴走族的な見方をしているわけにはいなくなるぞ”といったんです。

ところが現実にはこれほどライダーがふえつつけてくると、当然マナーが悪いのもふえてくるわけです。まえは買い物バイクの連中が、ライダーとしての認識不足だったんですけど、このごろはもっと大きいバイクに乗ってる連中に悪いのがありますね。

——たしかに。でもぼくは乗るヤツをせめるまえに、行政にも問題があると思うんですが。マナーの悪いヤツは、クルマを動かしても電車に乗っても、また道を歩いていても心がけが悪いんであってね。それよりライディングの問題では、免許のあたえ方がよくないですよ。実際のテクニックが身につくようなトレーニングをしませんから。ジェット・パイロットがスクリーンを前にして臨場感あふれる訓練をやるみたいにはできないもんですかね。バイクのほうが可能性あると思うんですが、やはり金がかかりすぎるのかな？

「ゲーム・センターで遊んでいるうちに技術が身につくってのもいいですね。

だいたい教習所はクルマの動かし方しか教えませんから。もっと歩行者や道路、それに自動車ですとか信号などの関連をすべてわきまえていくことが必要なんです。日本の道路はよくないし、小学校から高校まで通して交通教育をする必要性を、ぼくは終始一貫いつづけてるんですがね。それがいいからベスト・ライダーがいないんだと思います。

いまはもう子どもがバイクに乗ってもいいんじゃないですか？ むしろ子どものほうがからだでおぼえこみますから。もしぼくの子どもが乗りたいっていったら、反対できないですね。ぼく自信が、親ですとかまわりにずっと隠れて乗っていましたから。

——いつごろから開き直ったんですか。

「学校出て、そう、昭和34～35年ごろですか、NHKに勤めてからです。そのころ初めて自分でバイクを買いました。ところがNHKってゲタをはいても咎められるところですから、もちろんバイクに乗って怒られました。なんと「車夫」(馬丁)のたぐいといわれたんですからね。そのあとNHKをやめて、“木島則夫モーニング・ショー”をつづけている4～5年間は、友だちのを借りて乗った程度で、自分のバイクはもっていませんでした」——そのころ印象に残っているバイク体験とありますか？



「鳥取を取材したときがいちばんです。地方へいくと、たいはいはくはバイク屋さんを1～2軒はまわるんです。掘り出しものがあったりして、たいへん楽しいんですが、鳥取でも1軒のバイク屋さん^{いじょう}に立寄りましたら、1台貸してくれたので、白兔海岸という非常に美しい海岸線をもつ湾岸道路を走りました。交通は混んでないし、気分よくとばせました。

大砂丘からはいいこんだ、地名はもう忘れましたが、入江のある漁港でオバちゃんたちが水揚げしているのを眺めたり、ほんとにいいツーリングになりました。やはりモーニング・ショーをやっているときの話ですが。

——いまはだいたいお忙しそうですが、やはりツーリングには出かけますか？

「ワイフの実家が伊豆の下田ですので、それがいツーリング・コースになります。ほかには箱根もよくいきます。ここも家が横浜ですから半日で帰れますし、チョイ乗りですとしょっちゅうやってるのが、朝起きて江の島の、ヨットハーバーの先までというコース。海を眺めていっぶくして、コーヒー飲んで帰ったって朝メシまでですからね。

——あ、いいな。江の島で海を見ながらいっぶくか、絵になるなあ。ぼくは埼玉に住んでるから、どうしても方向が北に向いちゃうんです。温泉めぐりやったり。湘南の海は東京を越えて行くから、どうしても遠く感じちゃう…。「ぼくも東京越えて北のほうは、逆に遠く感じますね。でも、まだバイクであっちこっち走りたい。ぼくの場合、海外よりも日本一周をやりたいですね。忙しくて現実性がないから“夢”の話になりますけど。いつかはやりたいと思っています。

でも、バイクっていくつまで乗れるんでしょうね。とくに大排気量のヤツは」

——ハーレイ・ダビッドソンですと、かなりのお歳の方も乗ってますけど、いくつまで乗れるかっていうデータは、あまりないですね。個人差もあるでしょうし。

「ヨーロッパ・スタイルに高齢者が乗っているって、あまり聞きませんね。けっきょくアメリカにまたがるか、排気量を落としていくかってことでしょうか。乗れなくなったらバイクをピカピカに磨いて部屋の中に入れて、バイクと寝ようかな。

夫婦げんかすると、ワイフに『あなたはバイクと寝てなさい！』なんていわれるんですが、いまに本気でバイクと寝る部屋つくったりするんじゃないかな」

きすぎって感じもありますけど。

このあいだあるテレビ番組で、滋賀県をオートバイで走ってくれという注文がありました。なんでも滋賀県は交通事故が非常に多い県だそうで、空港に着いたらオートバイが用意してあるんですね。そこから「バイクで走ると危い」といわれる道を選んで走りました」——かなり危険な道でしたか？

「ま、それほどではありませんがね、バイクは端っこを通りますから、路肩がガタガタのところはずいぶんありました。

以前ですと、テレビの報道番組といえますと、暴走族のみしか登場しなかったんですけど、バイク・ブームの影響で、こういう交通安全キャンペーンとか、忙しくて出演はで



ライダーでは大先輩の栗原玲児さんと、少し長めのツーリングを予定していた。

ところが運悪く栗原さんは猛威を振るっている流感に襲われ、そのため回復を待つことにした。切迫り、体調の整わないところを無理矢理ひっぱり出してしまったので、あまり遠方にはいかないことにした。

横浜市の日吉から栗原さん、埼玉と千葉の県境からぼくが、大森海岸の近くにある野鳥公園で落ちあった。とくにここで落ちあう理由があったわけではない。日ごろ海を見なれた栗原さんと、関東平野のド真中でいつも荒野を見ているぼくと、その双方のイメージが重なったとでもいおうか、いずれにしろ寒風身にしみる野鳥公園は、2人の男の気分を何

となくセンチメンタルにした。

きょうは栗原さんはXZ400、ぼくはXV750E。けれども、さすが長年のライディング・キャリアを誇る栗原さんの貫禄ある背中に圧倒されながら、後を追っかけて走った。

——東京の野鳥公園って不思議な風景ですね！「ほんとに！ 湿原みたいに背の高い草があって、そのむこうには倉庫がたくさん並んでいて、ドーンと広がった彼方には高層マンションが見えるし、どこの国にいてもこんな景色はないでしょうね。水鳥のいるこの空間は、自然にできたのかなあ、それとも計画的につくられたんでしょうか？

さすが海風だけあって冷たいな、カゼ引き

のあとだからちょっとこたえますね。でも、せっかくここまで来たんだから海を見ていきますか」

——さっき編集のヒトが交渉にいったんですが、事前に申請の手続きしないと、海の見るところまではいけないそうなんです。とくにバイクは、もし事故が起きると困っていわれたそうですよ。

「そういうふうにはバイクの評価は色メガネつきなんだな。ぼくはいままでね、バイクだけが乗りものの中でママ子あつかいされてきたから、バイクが市民権を得られるように論をはって来たんですよ。

もっともいまのバイク・ブーム見ていると、もはや市民権を主張するどころか、むしろい

ヤマハ奥さま 登★場

③

早春の大和路からこんにちは。 快調です、私の春商戦。

梅から桜へ、各地の花だよりもにぎやかな昨今、いよいよ春のバイク商戦のスタートです。いかがですか、この春のお店のご商売？ ここ奈良県大和地方では、まだ肌を刺す寒風を突いて、ヤマハ奥さまの元気いっばいの活躍が始まっています。



うちではメイトを新聞屋さんばかり8軒、約60台も入れているんです。ですから応急修理のために年中無休。春の訪れとともにオイル交換の台数も増えて一日と忙しくなっています。

●福井一子さん・奈良市大森町
福井自転車商会(福井欣一社長)



チラシの効果って高いんです、この辺では。それで発掘した見込客は、必ずお客さまにするんだ、という意気込みでやっています。それと、この春は出張修理や納車なども、できる限り主人と一緒に出かけ、私の顔を売ってほしいこうと思っています。これが、売り上げを伸ばすヒ・ケ・ツ。

●木村恵美子さん・磯城郡田原本町・田原本木村
モーターズ(木村清一社長)



木村モーターズ

奈良県磯城郡田原本町魚田697-1
電話 田原本 (07443) 2-2471



まずお店の存在をアピールしよう、と月に2回は近くのスーパーでチラシを配っているんですよ。うちは、主婦のお客さまが中心。来店していただいたら楽しく、退屈しないように……とついつい応待にも力が入ってしまうこの頃です。

●西向節子さん・生駒市新生駒台・西向サイクル

自転車・オートバイ
橋本サイクルセンター
 橋本市見瀬町
 074427-4663

店でお客さんを待っているようじゃダメ。春ですものどんどん外へ出ていかなくちゃ。スクーターは、新車が発売されるたびにデモカーをおろしてお客さま巡りをするんですよ。これは最高の宣伝。いまはサリアンで、多い日には20、30キロも走っています。

●橋本真実子さん・檀原市見瀬町・橋本サイクルセンター（橋本隆吉社長）



この春のうちの目標は、スポーツバイクの女性ライダーを増やすこと。25才から30代後半の女性を対



●向井美智子さん・生駒市小町町
 バイクショップムカイ（向井大二社長）



象にいろいろ働きかけています。もちろんウェアや用品類も女性用のファッショナブルなものを用意して、本体とセットで売ってほしいと思っています。



まずオーブとして300世帯にチラシを折込む、その次のオ2弾として点検サービスでお客さまを店に呼びこむ、それと並行してオ3弾の展示試乗会を開く……これがうちの83年



●増尾昌子さん・奈良市三条通・増尾サイクル（増尾忠作社長）

うちは初めてのお客さんが多いんです。DMハガキをよく出すんですが、そうするとすぐに来られなくても、バイクのことで必要が生じたら決まって来店して下さいますからね。そんな人たちは、一人で多くうちのお客さんに……この春もガンバッテいます。



STANDSTREET UP CORNER

●お忙しい販売店さんのための情報アンテナ ● 話題と流行の最新情報 ●

BOOKS

●店内に置いた一冊の本が、
お店の姿勢を物語る
「氣くばりのすすめ」
鈴木健二著 講談社



お店に一冊おいてみるのも悪くない本、そ

れが「氣くばりのすすめ」です。博学の鈴木健二氏（NHKアナウンサー）が、人生の処方箋をうまく述べており、お店の人たちばかりでなく、お店にくるお客さまにもパラパラと読んでもらって、そこから、お互いの人間としてのつき合い方を学ぶこともできるはず

何れも最新の商品や用品、カッコイイ商品陳列を追うだけでなく、お店に来るライダーとともに、バイク以外でも共通の話題やマナーを持つことは、少しだけカビ臭いかもしれませんが、長い目でみてとても重要なことなの

ではないでしょうか。

いわゆるこのような『売れている本』を置くのではなく、社長さんが自分のセオリーに合った本をセレクトして、お店に置く、それだけでも、そのお店にプラスアルファの魅力が加わる可能性は大。

この本は、本質的には思いやりの技術を説いたもの。バイクランでの思いやり運転だけでなく、お店の人たちとお客さまとのやりとりにも思いやりのノウハウをきつと提供してくれるはず。 ¥980

☆☆☆

●バイクで走った後のように、
爽やかな読後感

「ジーンズとポケバイ」
マイク真木著 実業之日本社

いわゆる子育て奮闘記といったジャンルの本なのかも知れませんが、結局行きつくところは、著者自身の人生哲学を述べているのがこの本。彼のいわんとするところの「自分に素直な生き方」を、ページをめくるたびにしっかりと読みとることができま

この本には、バイクのことは別に書かれていません。しかし、彼のギターと同じように自分の人生をエンジョイするための、とても大切な人生の友。としてバイクと関わっているように見えます。

本の後半では、前妻のことをボロクソに書いて、女々しい感じをそのまま文章にしたり、3人の子供をタネに親バカぶりを見せたり、



やはり本音のまま生きる「一人の男」として。本来の男。をそのまま述べています。気らくに生きながらも主義主張は貫き通す、という男らしさが伝わってきて、読んだ後の気分もサッパリ。

ライダーには、彼みたいな人が多いのかなあーと思わずにはいられません。 ¥980

☆☆☆

●またが、のバイク教則本……
でもナカナカに充実です。

「ライダーズ・ハンドブック」
D・ミントン著・高橋 博樹訳
CBSソニー出版

副題に「世界のライダーに捧げる決定版バイク教則本」とあるように、バイクの世界のすべてを、論理的にわかりやすく解説しているのがこの本の特徴です。

内容としては、オートバイ解剖学、バイク用品の選び方、基礎走行テクニック、市走行テクニック、歴代のバイク・ヒーロー、バ

イク・スポーツの世界、ツーリングの魅力、メンテナンステクニクスと工具、と8つのブロックからバイクに関わるエッセンスを凝縮しています。内容は、充実しているながらも簡潔で、しかも写真やイラストが美しく、見ているだけでも内容が分ってくる感じがします。

すべての面で充実したこの本。あのマイク・ヘイルウッドの意味深長なメッセージが、本書の序文になっていることも価値があります。お店に一冊。これからバイクに乗る人、すでにベテランの人にも奨められるナカナカの本です。 ¥980



●広告を考えてみると……

世の中、何が面白いかというと、人によってサマザマ。だからコレダという定義は絶対にはできないものではありません。しかし、人々





に共通の話題を提供して、カンカンガクガクさせるトップバッターといえば、やはりテレビなのかもしれません。とりわけ、時間単位当りのコストがドエラクかったテレビコマースシャルは、おもしろいものが一杯で、誰にもわかりやすく、そして覚えやすいものです。そういったミリヨクたつぶりのテレビコマースシャル（その他のマスコミ、新聞・雑誌広告）のことを面白く、マジメにとりあげた雑誌があります。「広告批評」という本です。

定価は450円で、マドラ出版というところから出ています。これを時々読めば、今まで素直に笑っていたCMが笑えなくなり、今まで面白く、なかったCMが面白くなったりするようです。

人によってはこんな本、ツマンナイということになりそうですが、世の中の一つの動きを知る手掛りとして、あってもいい。読んでもいい一冊なのかもしれません。20〜30万部も売れる大人の週刊誌よりも、面白い見方をしているタメになることがあるかもしれません。が、熱中しすぎるのも、また毒になるようですので、ホドホドがいいのかもしれないネ。

●意外にむづかしい電話の受け答え

MACHINE

電々公社の広告ではありませんが、電話の使い方はなかなかむづかしいものです。まず、電話のコードや置き場所を考えておくと、電話中に相手に失礼することはないはず。

次に電話のそばには必ずメモ用紙と筆記用具を用意し、何度も相手に言わせたり間違った記憶や記入のないようにすることも重要です。意外と忘れていた点は「はい、〇〇です」というときに、早口になっていたり場合が多いことです。ゆっくりとおちついて返事をする。相手も喋りやすい印象も悪くないはず。喋り方は、あまりかしまったいい方はキコチないと思われがちですが、ていねいな用語を使う習慣は是非身に付けておくことです。また、受話器を置くとともに、会話が終了したらいきなり、プツツと切らずにゆっくりとローモーションで置くとタイミングとしてベストなようです。

こんな常識的なことは誰にでも分っている

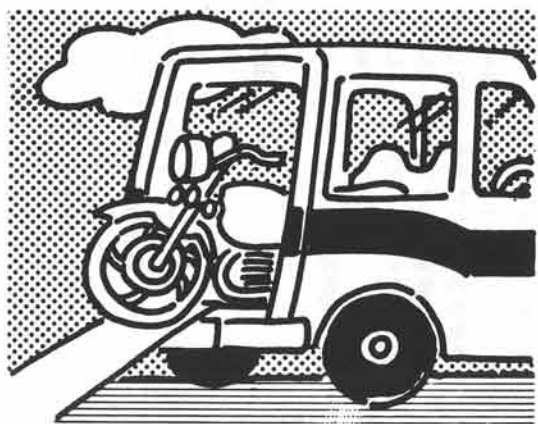


ことですが、忙しい最中の時に、ちよっとしたボカをやるものです。忙しければ忙しいほど、余裕をもって会話をします。これが好かれるお店の条件の一つになるのではないのでしょうか。

●トランスポーターのおはなし

VEHICLE

オートバイの代表的スポーツといえば、ロードレース、モトクロス、トライアルですが、



これに熱中しているライダーたちは、マシンを運ぶトランスポーターにも興味をもっているようです。

トランスポーターを種別すると、ワンボックス、トラック、トレーラーがあります。ワンボックスカーは、マシンを積む時にはちよつと面倒臭いこともありますが、雨のときには荷物も濡れずに済むのでとても安心。練習やレースのあと、クルマに積んだままでもいいという点も特筆できます。ただ、軽のワンボックスでは大きなマシン（250や125）は無理。600〜2000クラスのワンボックスが理想となります。

トラックタイプは荷物の積み降しがラクですが、雨の時は荷物を荷台におかず、寒い時もドライバー席と助手席のみで体を伸ばして休憩することもできないという欠点があります。トレーラーでは、いつもは乗用車としてクルマを使い、練習やレースの時だけマシンを運べるというメリットがありますが、トレーラー自体も安くはないし、クルマを改造する必要もあります。さらに、トレーラー自体を置くスペースがないとどうにもなりません。

トレーラーには、ナンバー付とナンバーなしのタイプがありますが、高速道路を使うならナンバー付に限定されます。トランスポーターを選ぶのは、バイクを選

ぶのと同じくらいにむづかしいのですが、仲意識を育て、クラブを成長させるために、クラブ単位でトランスポーターを所有するという手もありますね。

MUSIC

●店内のBGMにも「シャカタク」
軽めのミュージック シャカタク

昨年からブームとなったシャカタクの「ナイト・パース」。何でも新しいの好きの女の子や、シテイボーイには、このミュージックは赤マル印。演歌とバイクはあまり似合わないが、この軽快なメロディなら、ワインディングロードでもピッタリ。お店にいつもこんな感じが流れていたら、やっぱりバイクのフィーリング。このシャカタクは、ジャンルでいえば、ブリテイッシュ・ファンク。'81年くらいからイ



ギリスに登場したミュージックで、内容的には、フュージョン+ブラックコンテンポラリーのあいのちの香り。

というブームで日本で人気者になったシャカタクの第3弾が「インビテーション」。流行という名の超特急が通り過ぎるまえに、一応カールク聞いておいてもいいミュージックがこれというわけなんです。

バイクにカセットデッキを付けてこれを開く、というのもワルくないものです。

応用

「売上げ増」という大目標のために あなたのお店は、何から始めるべきか？

経営の基本・目標とそれを達成するための計画について2回にわたって考えてきました。今月は、そのテーマの最終回。「売上げアップ」という、大目標のために、あなたのお店は、どんな方向からアプローチを開始したらよいかを考えてみましょう。

1月号のこの欄で紹介した「利益向上のためのデシジョン・ツリー」（利益を出すにはどうしたらよいかを示した樹木図）をもとに、二輪販売店さんの現状に即して、「利益アップ」を具体的に考えてみましょう。

利益を上げるには、コストを下げるか、売上げを上げるか、のふたつの方法があることは、前にもご説明しました。一番よい方法は、コストを下げ、売上げを上げることなのですが、残念ながらこのふたつを両立させることは、そうたやすいことではありません。

コストを下げる、つまりお金を使わないようにすれば、どうも適切な「手」が打てなくなって、売上げも上がらないということにな

ります。一般的に景気のよい、市場が活発な時には、売上げが上がるかわりに、費用も増加する傾向にあるのはご承知のとおりです。逆に不況になると、あわてて諸経費をしぼるために売上げも景気の影響以上に下がってしまい、ますます減少傾向を助長してしまいうということになります。

コストの削減はひとまずおいて、「売上げ増」のために、あなたのお店はどんな手から打ち始めるべきか、をとりあげてみましょう。デシジョン・ツリーでもご紹介したように売上げを増やすためには、来店客数を増やすか、客単価を増やすか、のふたつがあります。

名簿を調べ、地域、性別、年齢などを分析してみると、どのように片寄っているかすぐに発見できます。

ただし、二輪販売店さんには、それぞれの特徴があります。例えばスクーター中心のお店とビッグバイク中心のお店では当然顧客も同じではない筈です。どこまでが、お店の特徴であり、どこまでが片寄りであるかは、冷静に判断する必要があります。

2. 競合店にお客さまをとられてる

来店客数の増加から取組まなければならぬ第2の場合は、新規店などによくあるケースですが、競合店に顧客をとられてる場合です。そして、この場合の競合店に対する対策としては、広告宣伝、価格、商品の品質の3つの方法で差別化を打出すことです。

ここでは、特に価格と品質について説明しましょう。

まず価格。これを下げることは競合上かなり威力を発揮する可能性があります。「同じモノならお客は安い店に来る」という考え方は、たしかに、これは真実です。しかし、もしあるお店が、価格を下げて顧客を集めた

1. まだまだ商圏拡大の余地があるお店

来店客数を増やすことが有利なお店というのは、第一にそのお店の商圏が未開拓の場合があげられます。

その地域のオートバイの普及率が低い場合や、ある片寄った地域からしか顧客が来店し

ていない場合には、まずもって来店客数を増やすことが必要になるわけです。

そのためには、広告宣伝、チラシ折込み、DM発送、電話や戸別訪問などで積極的に働きかけ、お店の存在と同時にバイクの効用性や楽しさから売り始めることです。

市場の片寄りというのは、来店する顧客の

来店客数を増やすことから始めるべきお店



商圈内にバイクの普及率が高く、他の競合店と比較してもかなりシェアが高い場合で、簡単な努力では、それ以上顧客を増やせないお店ということになります。

つぎに、客単価のアップから取組んだ方がよいお店を考えてみましょう。こういうお店というのは、これまで十分な実力を持っており、地域に密着して活動していたお店、つまり成績優秀なお店が、まず考えられます。

1. 客単価アップは大型店への飛躍台

客単価のアップから取組むべきお店

となると、競合店はどうするのでしょうか？ 当然、またお客が元に戻ってしまいます。したがって、価格を下げて対抗できるお店というのは、競合店よりも安く仕入れることが可能なお店、あるいはなんらかのコスト削減が可能なお店が、その範囲内で行なうには問題はありません。しかし、ある1店が他店よりも極めて安く仕入れられることはないでしょう。また小売店ではメーカーと異なり、削減できるコストというのでもタカの知れたものです。結論を言えば、価格は下げない方がよいのです。こちらが値下げした分だけ、きっと競合店も値下げをしてきて、その分だけ両方とも売上げを減らすことになるからです。残るのは、商品の品質です。品質といってもオートバイ販売店で売っている商品もオ

ートバイの品質は同じです。したがって競争のしようがないではないか、といわれそうですが、しかし、販売店さんが売っているのは、オートバイだけでしょか、それに付随したさまざまなサービスも込みで売っているではありませんか。オートバイ自体の品質を一次品質とするとこのサービスは、二次品質ということになります。この二次品質、つまりサービスがお客様のウデの見せどころなのです。

特に、こんなお店で、比較的価格商品が中心できたお店は、この客単価アップが有効です。客単価のアップというのは、まず第1に値引き販売をしないこと。第2は、より高価格な商品を売るようにすること、つまり高級車種の販売に力を入れることです。消費者にとって、価格というのは数字で表わされているのですから、高い、安いが容易にわかります。それに対して、高級車種というのは、どこが高級なのか、品質がよいのか、素人目にはわかりにくいものです。それだけに、高価格商品の販売には、顧客を納得させるだけの説得力、販売技術が必要になってくるわけです。

2. システム販売を

客単価アップをはかる

ビッグ・スポーツバイクなどのように比較的高価格な商品を中心として販売しているお店の場合を考えてみると、これは購買品目をより多くさせることによって、1人当りの購入金額を多くしていくこと、つまり客単価のアップが有効となります。しかし、バイク販売店さんの場合には、ス

ーパーなどと異なり、一度買いたい物に来てついでに2台、3台とまとめて買っていく、などということは考えられません。ここでいう、購買品目とはバイク本体ばかりではなく、アクセサリーやウェア類も含まれます。これならば、オートバイの購入をキッカケとして、ついでに購入することも多いでしょう。

このためには、品揃えが必要になります。商品を購入するに当たっては、やはり現物が最大の説得力になるからです。お店のスペースに余裕があれば、できるかぎりたくさん商品を網羅的に揃えてしまうことです。たくさん揃えることで、売り逃がすケースは少なくなり、お客さんにとっても選ぶ楽しみが増え、好ましいものとなるでしょう。

以上をまとめると、第1はお店の性格づけ、

方向づけであり、お店の個性、強味を最大限に活かすことです。

そして、売るための現実的な手段としては広告宣伝と販売技術、ということになるでしょう。結論は、至って簡単なものです。要はこの結論をどうお店の販売に活かすか、の問題だといえます。



マレーシア首相一行 ヤマハを訪問

マハティール首相の国際企業視察



本社工場で輸出モデルXVZ12Tにまたがるマハティール首相(右)と小池社長

政府公賓として来日したマハティール・マレーシア首相一行が1月27日、ヤマハ本社工場を訪れ、約2時間におわたって工場視察や首脳陣との懇談を行いました。

当日10時45分、小池社長をはじめ多数のヤマハマンが出迎えるなか到着したマハティール首相は、両国旗を手にした歓迎陣に笑顔でこたえたあと、さっそく技術センター内に設けられた歓迎式場に入り、小池社長と交歓。続いて、スライドによる会社概要や経営姿勢などの説明を受けたあと、工場見学へと移動しました。

工場では、パッソルIIや大排気量車の組立てラインを熱心に視察。とくに女性専用ライン、組立てロボッ

ト、IPCなど小集団活動に強い関心を示されたもので、見学後は「工場内のどこも非常に清潔で素晴らしい！」と感想を述べていました。

さらにこの後、マハティール首相は本館ロビーでボリスバイクの贈呈式に出席。また、当社でFRPポートの生産や船外機技術を学んでいる9名のマレーシア研修生とも対面するなどハードスケジュールを消化。マレーシア政府（マレーシア重工業公社HICOM）との合併でモーターサイクルエンジン現地生産計画をすすめているヤマハとマレーシア政府との友好親善関係が、よりいっそう促進されたのです。

科学技術館に会場を移して 第12回東京モーターサイクルショー

3月19日から3日間開催

- 国内モデルはもちろん、輸入車、カスタム、クラシックから特殊車まで、約200台のバイクが一堂に会する恒例の「東京モーターサイクルショー」が、今年も3月19日から21日までの3日間におわたって開催されます。
- 21日祝
 - 時間/AM10:00~PM6:00
 - 料金/大人800、中・高校生600円、小学生100円
 - 催事/用品即売コーナー、各種相談室、ビデオコーナー
 - 会場/科学技術館(東京・千代田区/東西線・竹橋駅または九段下駅下車)
 - 期日/3月19日(土)、20日(日)、

全インドネシアを舞台に ショーやデモ走行の一大キャンペーン V80スーパーテラックス新発売キャンペーン

モベットの需要の急伸長で、いまや一大マーケットを構築しているインドネシアですが、昨年12月から今年1月の2ヵ月間にかけてはV80スーパーテラックスの新発売にともなう一大キャンペーンを展開。さらに大きなモベットの市場の確立に貢献を果しました。

全インドネシアにおけるメインディーラー28店をベースに行なわれた

このキャンペーンは、現地ディストリビューターとメインディーラー、ヤマハの三者一体によるセールス・プロモーションとして行なわれたもの。首都ジャカルタでは、さらにこれに先がけて打出しキャンペーンも展開。市内一流ホテルにおけるショーや展示会、市内パレードなどを実施して大きな話題を呼びました。

パワフル! XS1100

(フランス発) タフネスを誇るヤマハXS1100が、1度に25人もの屈強な警察官たちを乗せて走った。この挑戦はテレビ番組のために行なわれたもので、この手のチャレンジでは世界記録。ちなみに25人の総重量は2トンを超えて、XS1100のタイヤ圧はなんと5キロだったという。





長崎県より感謝状

昨年7月に起きた長崎大水害での痛ましい惨事はまだ記憶に新しいところですが、このほどその長崎県より一枚の感謝状が届きました。これは、大水害の直後に行なった地元・ヤマハ西九州株式会社とヤマハ発動機株式会社の、救援活動と災害調査活動に対するバイク等輸送機器提供に対して贈られたものです。



サービスマンの人気をも独占した RZ250Rのメカニズム

RZ250R 技術講習会

〔ヤマハ東神奈川機〕'83ニューモデルのトップバッテリーとして話題を投げかけているRZ250Rは、早くも



全国各地の販売戦線で人気のマツですが、それを受けて各販売拠点では販売店さんのサービスマンを対象に技術講習会を実施。営業技術面における強力なサポート活動を展開しています。

この2月9日と10日の2日間にかけては、ヤマハ東神奈川株式会社の営業技術課による「RZ250R技術講習会」が開催されましたが、ここにはYSP、RSS店を中心に35店51名のサービスマンが参加。RZ250Rのセールスポイントをふくめた技術説明をはじめ、パーツ&アクセサリの新商品紹介や、YRS、ミニYRS、サーキットランコースなどのスポーツバイク普及政策についての説明がなされ集まったサービスマン担当者の意気込みを新たにしました。

60名のオフ・ライダーが参加して 基礎訓練から模擬レースまで体験！ ヤマハオフロードライディングスクール

〔ヤマハ南大阪機〕いまや全国的な傾向とまでいわれるほどに盛り上がるオフロードブームですが、ここ大阪は南部の泉北ニュータウンに隣接する



井関山コースではヤマハオフロードライディングスクールの話題でもちきり。オフロードバイク・ユーザーの間で受講を求めの声があちこちから上っています。

今年に入って第1回目の「オフ・ライ」を開催したのは1月23日です

モータースポーツ推進めざして 実戦アドバイスを展開 '83モデルYZ技術講習会終了

'83YZシリーズの導入とモトクロス活性化めざしてヤマハでは全国を9ブロックに分けて'83モデルYZ技術講習会を開催してきましたが、このほどすべての講習会を終了。講習会を受講した全RSS店さんに対

が、このスクールには女性3名を含む59名のユーザーが参加。販売店さま13名とヤマハ社員15名の見守る中で、S字、ジャンプ、アクセルターンなどの基礎講習を実施。さらに、仕上げとしてコース3周を走った後に、希望者による模擬レースも行なわれました。

なお、ヤマハ南大阪機では、3月の第1週にも第2回スクールを開催。この他、販売店さまが単独開催するスクールへの積極的な応援体制を敷いています。

頼りにしてるぜ、兄弟！

〔オランダ発〕1人以上の子供がいる家庭のために、ヤマハモーターN.V.ではPW50用のサイドカーを新発売した。1980年の終りにヨーロッパで発表して以来、PW50は子供たちのミニバイク・モトクロスで大人気だが、これですますます「ピー・ウィー、ファンは増えそう。



して、修了証をおおくりしました。全国212店のRSS店さんが参加した'83モデルYZ技術講習会では、まず'83モータースポーツ普及の政策説明とともに具体的な技術講習を展開。戦闘力を飛躍的に向上させた'83YZのすべてをマスターしていただくものです。(写真は九州会場)



YAMAHA NEWS '83/3 No.237

★もくじ★

第2のブームの到来か!? 10年目の春を迎えたトライアル競技 ヤマハS.L.ロッキー・トライアル選手権

〔ヤマハ発動機大阪支店〕京都府亀岡市で商売するモリトライアル(森至布社長)さんをオーナーとする亀岡トライアルランドでは、過去10年間にわたってトライアルのシリ



ーズ戦が続けられてきましたが、今年も6戦を計画。早くもその第1戦が行なわれ、昨年以上の盛り上りを示しています。

1月3日に開かれた第1戦には関西全域から92名が参加しましたが、各選手のトライアルに賭ける意気込みは高く、また同店で開催するトライアルスクールへの受講者は回を重ねるごとに増すばかりとか。現在は3月20日に控えた第2戦の練習に駆けつけるライダーで大賑わいとのことです。トライアルにひたすら情熱を傾ける森社長は、「もはや第2のブームの到来ですね。10年間の努力がようやく実った感じ。うれしいことです」



〈特集〉
君にあげよう、ピーターパン気分。
スタイリッシュ・スプリンター
ヤマハ・ジョグ 新発売!

ジョグ・カラー紹介……………2
ジョグ新発売キャンペーンツール紹介……………4
開発意図から販売策までジョグのすべて……………5

情報スクランブル

マスコミに見る業界の動き、ヤマハの動向

総合生産管理システム ヤマハ、5月から稼働

〔日本工業新聞/1月28日〕

ヤマハ発動機(社長・小池久雄氏)は二十七日、独自に開発した生産管理システム「PYMAC(パン・ヤマハ・マニファクチャリング・コントロール・プライマック)システム」を五月から本格稼働させる計画であることを明らかにした。

これは、関連会社や部品などの協力工場あわせて二百社をファクシミリ網で結び、これを大型コンピュータで中央コントロールし、生産管理、資材管理水準の向上、部品物流の合理化に役立てようという「総合生産管理システム」といえるもの。すでにハードウェア面での準備は終わり、昨年暮れからテストランに入っている。

二輪車業界は内需・輸出ともに厳しい環境下にあり、同社では新シス

テムの稼働により年間数億円の節約効果があげられると期待しており、将来は海外を含めた営業網ともドッキングさせ、需要動向に即応できる生産管理システムへと発展させる考えである。

1月の交通死700人の大台 二輪車対策など重点に 警察庁交通部長会議で協議

〔中日新聞/2月4日〕

一月の交通事故死者数が七年ぶりに七百人台の「悪い記録」でスタートしたこと警察庁は四日午前、東京・麹町の東條会館で定例の全国交通部長会議を開き、事故防止対策などについて協議した。

会議には警察庁から三井脩長官、久本礼一交通局長ら交通局幹部、各都道府県警の交通部長ら約六十人が出席した。

三井長官は訓示の中で「昨年

は死者が六年ぶりに九千人を超えたが、ことしに入っても死者の増加傾向が続き、憂慮すべき事態だ」と指摘。「徹底した取り締まりで死亡事故の増加に歯止めを」と指示した。

この後、会議は①カーブ地帯、交差点の出会い頭衝突、横断歩道などで発生する死亡事故の効果的な防止策②オートバイ・ミニバイクのドライバに対する安全教育、取り締まりの強化③暴走族の動向、摘発状況、若者らの無謀運転事故の分析——など当面する問題点について協議した。この結果、特に死亡事故の多い、スピードオーバー、酒酔い運転、二輪車の事故防止などを重点に警察の総力を挙げて取り組むことを決めた。警察庁のまとめによると、一月末現在の交通事故による死者数は全国で七百九十九人(昨年同期比一一・一%増)で、これは五十一年一月(七百九十七人)以来七年ぶりの悪いスタート。

●RZ250Rユーザーに聞く

ここを買ったRの魅力……………8

●社長さん×ヤマハマン対談

バートナーシップで行こう……………10

●インフォメーション・フロム・ヤマハ……………12

〈新商品カラー紹介〉

ミドルクラス、ビュアスペシャル
XV400スペシャル 新発売……………16

〈83YAMAHAレース活動計画〉

ファクトリーマシンとライダー構成……………20

■太田克彦の一緒に走ろう③
今月のゲスト・栗原玲児さん……………24

■ヤマハ奥さま登場

早春の大和路からこんにちは……………24

順調です、私の春商戦……………26

■センスアップ・コーナー……………28

■販売店経営講座③……………30

■ヤマハ・トビックス……………33

■パーツ&アクセサリ……………34

■ジョグ専用アクセサリ用品……………36

■ショールーム拝見……………36

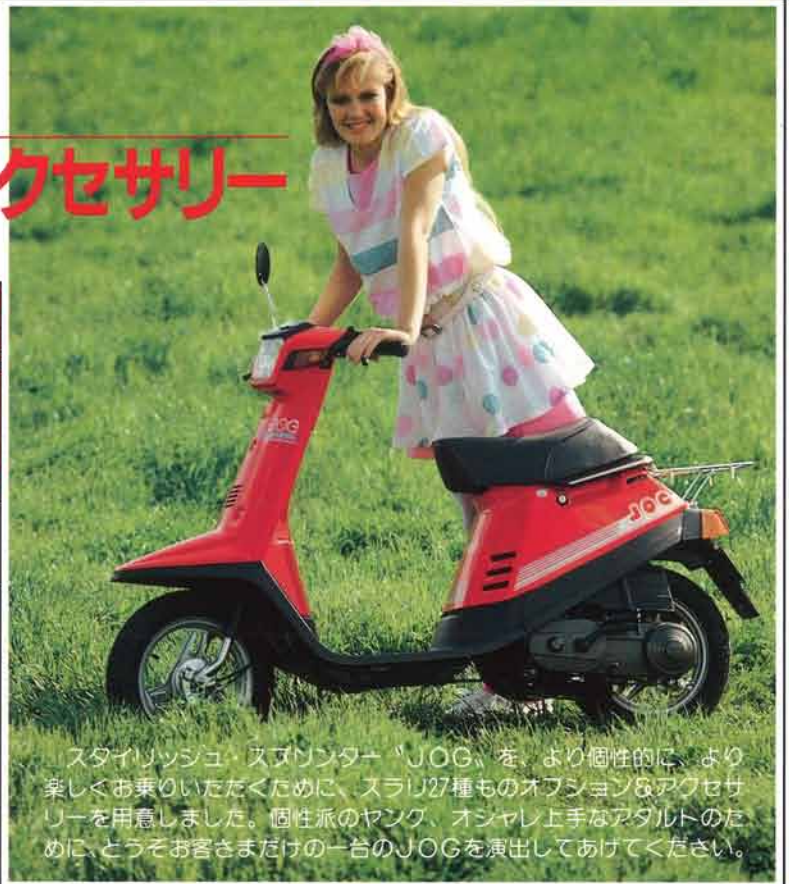
■最新広告活動ご紹介……………36

■整然とした店頭陳列が……………36

フリーのお客さまを引きつける……………36

さっ爽、ジョギング気分。

JOGオプション&アクセサリ



スタイリッシュ・スズリンター「JOG」を、より個性的に、より楽しくお乗りいただくために、スライ27種ものオプション&アクセサリを用意しました。個性派のヤング、オシャレ上手なアダルトのために、どうぞお客さまだけの一台のJOGを演出してあげてください。



フロントキャリアセット ¥1,700	フロントバスケットセット ¥1,000	フロントバスケットバッグ ¥1,500 (オレンジ、 ホワイト、ブルー)
-----------------------	------------------------	--



フロントスポーツキャリア ¥3,800	フロントスポーツ バスケット ¥1,900	フロントボックス ¥8,700 (ホワイト、レド、 ブルー、イエロー)
------------------------	-----------------------------	---



インナーポケット ¥2,600 (ホワイト、レド、 ブルー、イエロー)	リア大型キャリア ¥2,000	リアボックス ¥8,900 (レド、 ホワイト、ブルー)
---	--------------------	------------------------------------



サイドキャリア ¥3,800	リアバスケットセット ¥2,000	リアバスケットバッグ ¥3,000 (レド、 ホワイト、ブルー)	ドキュメントボックス ¥13,000 (レド、 ホワイト、ブルー)
-------------------	----------------------	--	---



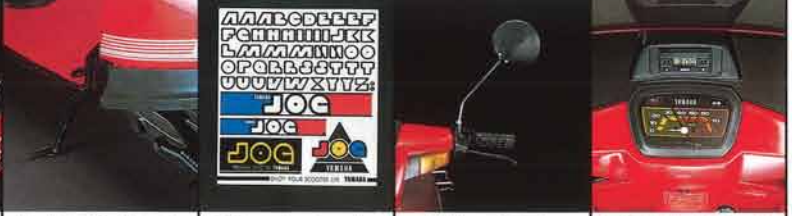
フェアリング(STD) ¥5,000	フェアリング(DX) ¥8,500 (ホワイト、レド、 ブルー、イエロー)	ミニカウリングセット ¥3,000	ステップマット ¥2,500 (レド、 ブルー、イエロー)
-----------------------	---	----------------------	-------------------------------------



ライセンスホルダー ¥1,000	リアマッドガード ¥700	フェンダーマスコット ¥1,000
---------------------	------------------	----------------------



フロントフォークカバー ¥2,500	ハンドルカバー ¥1,900 (レド、ブル、 イエロー、ホワイト)	サドルカバー ¥1,500 (レド、 ブルー、イエロー)
-----------------------	---	------------------------------------



サイドスタンドセット ¥1,500	ステッカーセット ¥680	左バックミラー ¥500	デジタルクロック ¥8,500
----------------------	------------------	-----------------	--------------------

整然とした店頭陳列が フリーのお客さまを引きつける

狭い店内を有効に活かす店頭演出



BIKE・TOWN・ムラカミ

村上 政志社長

岡山県倉敷市中庄2290-10

☎0864(62)8435

125㎡と決して広くはない敷地の3分の1を店頭のオープン展示スペースに割いている『BIKE・TOWN・ムラカミ』さん。これは、周囲を団地に囲まれ、中には私立医科大学もあるという商圈特性を活かして、フリーのお客さまを積極的に誘店しようとする村上社長のアイデアのひとつ。戸別訪問で開拓した新しいお客さまにも『入りやすいお店』と好評です。

●店頭の気軽な雰囲気、お客さまを自然に店内へ

倉敷市と岡山市のちょうど中間、旧国道2号線に面して昨年の6月にオープンした『ムラカミ』さん。県営中庄団地をはじめとする周辺の団地の奥さまや5000m離れた川崎医科大学の学生さんたちには『紅白のテントの下にカラフルなスクーターの並ぶお店』として親しまれています。

「狭い店内は最少限の展示にとどめ、お客さまの関心の高い機種を効果的に展示し、店頭オープンスペースでフリー客を呼びこむ」というのが村上社長のお店づくりの狙い。

「そこで一番のポイントとなるのが、店頭に立止まったお客さまの足を、いかにして店内に導くかということです。そのためにオープンスペースには紅白のテントを張って、店頭を第1のショールーム、店内へのアプローチにしてみました」

この村上社長のアイデアは、店頭から店内へ、お客さまを自然に導くばかりでなく、整然とした店頭で店舗そのものを大きく見せるという効果をも生み出しているようです。

●的を絞ったホットコーナーの演出

一方、82㎡(約25坪)のショールームは、いつも新鮮さを保つために毎月1回、店内のワックスがけを兼ねてディスプレイのリフレッシュが行なわれています。

「限られたスペースなので、欲ばって商品を並べたのでは効果も半減。そこで、いつもアテナを張っていて、多せいのお客さまが一番興味をお持ちの商品を見やすく、話題性を持たせて演出するようにしています」

中でも店内への入口正面がうちのホットコーナーなので、そこはバイクばかりでなく用品やウェア類もアレンジして立体的な演出を心がけているんです」

このように、いつもリフレッシュされた店内、手づくりのプライスカードに象徴されるような細かな部分にまで神経の行届いたお店



狭さをまったく感じさせない店内。ホットコーナーには、的を絞った重点商品を効果的に陳列



紅白のテントが張られた店頭は、気軽に入れる第1のショールーム。ここからお客さまの足は、ごく自然に店内へ

店づくり*ワンポイント

現場を拝見したうえでなく、写真やごく限られた情報だけで推測するので的外れもあるかも知れません。

しかし『ムラカミ』さんの場合、これからホンモノの良いお店として成長されていくような気がします。いつも時代のニーズ、お客さまの関心を少しずつ先取りしながら研ぎあげていらっしゃる姿勢。こうしてできあがっていくお店こそ、ホンモノといえるでしょう。

『ムラカミ』さんのお店づくりは、すでにその指向で進められているからです。毎月1回、

お店のワックスがけを兼ねての新しいディスプレイの試みなどはすばらしいこと。全国の販売店さんにも、ぜひお励めしたいことです。

そんなときの、心得をひとつ。壁にポスターなどをはる場合は、ある基準線を決め、その線にそろえてはることです。これだけのことで、スッキリとまとまった、カンジのよい演出になるものです。

株デイ・バイ・デイ
ヤマハ店舗相談室
伊藤 隆蔵



「店の演出にいろいろトライしてみたいことがいっぱい」と、意欲的な村上政志社長



→部品や用品に専門誌などをうまくアレンジして居心地のよい接客コーナー



は「入りやすい、感じのよい店」とお客さまの間でも好評。
村上社長は、お店づくりの次の課題として「オープンスペースのより効果的な陳列と店内の季節感をもり込んだ演出に取組んでいます。」

国道に面したスポーツバイクコーナーは「ウィンドーをもっと有効に使うことを思案中」とか



操ることが、快感だ。

YAMAHA

- ヘルメットを忘れてはいけない
- 右側のハンドルには必ず、
- 安全の75%改善は75%以上



「R」の名を冠して、さらに独走へ。

●2ストロータ車体でノーマル・500ccの2ストロークエンジンを搭載し、最大出力は35.8kw(約48.5馬力)あり、0-100km/hは約4.5秒で到達する。また、最大107.2kg(約235kg)の重量を持つ。また、最大速度は145km/h(約90マイル)を達成する。●最大出力は35.8kw(約48.5馬力)あり、0-100km/hは約4.5秒で到達する。また、最大107.2kg(約235kg)の重量を持つ。また、最大速度は145km/h(約90マイル)を達成する。●最大出力は35.8kw(約48.5馬力)あり、0-100km/hは約4.5秒で到達する。また、最大107.2kg(約235kg)の重量を持つ。また、最大速度は145km/h(約90マイル)を達成する。

RZ250 R

PURE SPORTS

新発売

長い歴史をもつヤマハの2ストローター・テクノロジー。YZR1TZの栄光、そして、それを受け継いで生まれた初期RZ……。常に理想の2ストローターを追い求めてきた私達は、その新たな回答をこの一台で見せろと思った。2ストローター本来の瞬のすく加減感、鋭いレスポンス、軽快な操縦性を、さらに高次元なものとするために、「R」の名を冠したデュアル・インジェクションエンジンのY.P.V.S. (ヤマハ・バルブ・バルブ・システム)を搭載。中低域を重視することなく、43ps/9,500rpmのハイパワーを達成。足まわりは、リキニエーションに合わせ、フロントにダブルディスクリアブライクには対向ピストンキャリバーを装着している。その全長が、サードキックで生まれたテクノロジーの結晶。RZ250R。この一台は、走ることの楽しさとマシンの振るるの喜びを知ったライダー一語に勝つ。

■掲載誌：3月発売の2輪専門誌全誌

先月に引き続き、2輪専門誌では話題の「RZ250R」の新発売広告が、にぎやかに展開されます。後方にTZ500を記し、R.のレーシングイメージを一段と強調したこの広告は、各誌をにぎわすトップ記事とともに、RZモードを一気に高めるものです。

最新の広告活動を紹介